平成29年度　第5回理事会次第

日　時：平成29年11月19日（日）10：00～

会　場：千葉県社会福祉士会 事務局会議室
（千葉市中央区千葉港7-1　塚本千葉第五ビル3階）

1．　出席者及び資料の確認

2．　開　会

3．　会長挨拶

4．　議　題

（1）会長と三役会からの報告
　①　千葉県福祉センターへの入居について
　②　松戸事業職員採用について
　③　その他

（2）各委員会報告事項に対する質疑
（事前送付資料によりご確認ください）

（3）議事
　①　平成30年度事業計画について
　②　ささえあい配分承認について

5．　閉　会

次回理事会予定　第6回理事会：平成30年1月21日(日)10：00～
場　　　　所：千葉県社会福祉士会 事務局会議室

【報告事項】

1．地域集会実施報告及び実施予定

日 時	地 区	世話人	内 容	参加人数
6月9日	市原	床井 祐介	『琢心会の地域づくり実践報告』	22
6月24日	長生・夷隅	宇津木 河野	地域のみなさんを手伝いたい！～ひびき手伝い隊の取り組み～ 新しい地域包括支援体制を考える～社会福祉士の役割と今できること～	12
6月24日	船橋・鎌ケ谷	鳥居靖子 佐藤むつみ	生活困窮者自立支援制度について	21
7月12日	緑区	鈴木 さやか	情報交換	15
7月23日	佐倉・四街道・八街	秦野隆治	LGBTQの悩みは、生活の悩み～性の多様性の尊重と社会福祉士の関わり」	13
9月9日	山武・東金・芝山・横芝光	西沢 将行	みんながお互いに支え合い喜び合い、共に生きる。そんな大きな家族を目指す活動	19
9月16日	船橋・鎌ケ谷	鳥居靖子 佐藤むつみ	知的障がい者の親として～ 「私たちは、こんな後見人がほしい」	23
9月17日	印西	市川澄子	成年後見制度について	25
10月6日	長生・夷隅	宇津木 河野	市役所内に配置された委託相談支援事業所の意義と役割　～地域共生社会を考える～	33
11月11日	佐倉・四街道・八街	秦野隆治	RJ(Restorative Justice)修復的対話 やられたらやり返す応報的なやり取りではなく、回復と和解を目指す取り組み	
11月24日	市原	床井 祐介	『地域生活連携シートを活用し、医療・介護関係者同士の連携の事例報告』	
12月8日	安房	川名真啓 野口雄一	「スクールソーシャルワーカーって何？	
12月9日	全域(船橋・鎌ケ谷)	鳥居靖子 佐藤むつみ	言語聴覚士って何？ その役割は？	

※7地区　9回開催　参加人数　183人　11月1日現在

※12月9日に船橋で開催する地域集会は県内全域を対象として行います。

２．千葉県ソーシャルワーカー三団体連絡協議会合同研修会
　　～地域で生きるを支援する～脱！個人的経験と勘のソーシャルワーク～
　　日　　時：平成29年11月25日（土）13:30～17:00
　　場　　所：総武病院ライブケアセンター
　　講　　師：NPO法人おたがいさま　理事長　大澤直樹氏
　　参 加 費：500円

３．世話人会開催報告
　　日　　時：平成29年9月24日（日）　10:00～12:00
　　場　　所：千葉県社会福祉士会 事務局会議室
　　参加人数：8名
　　議　　事：地域集会、世話人の活動について意見交換

①　費用の補助について
- 今回実施した地域集会で、参加人数が見込みより少なく赤字になってしまった。赤字分は世話人が立替ており、次回以降で収支バランスがとれるように頑張っていく。
- 会場費だけでなく講師謝礼についても社会福祉士会より補助をお願いしたい。
- 現在参加費500円で行っており、その範囲だと呼べる講師が限られてしまう。
（安価な費用で研修が受けられることも会員のメリットとして、考えている。）
- 講師には交通費しか支払っていないので、謝礼が払えるようになれば依頼がしやすくなる。
- 会場費や講師謝礼など使途を限定せずに、1回につき上限○○円という補助はできないか？
- 会場費も5000円上限では足りていない。講師がプロジェクターなどを希望した場合に足りなくなってしまう。

② 地域集会開催で工夫していること
- 案内とともに前回の議事録も同封している。
- 各地区を持ち回りで開催し、その地区毎に頑張っている人の活動をテーマにしている。
- 切手は封筒に一枚ずつ貼らなくても郵便局窓口で支払いに使える。
- できるだけ多くの参加者があるようにいつも気にしている。

③ 企画部会への相談
- 講師謝礼への補助について、世話人会より強い要望が上がっており、今後地域集会を活性化していくためにも、次年度より実施できるよう、事業計画並びに予算要求を行う。
- 千葉県社会福祉士会として地区の地域集会と共催で全地域対象とした地域集会を開催してはどうか。

④ 理事会への提案

地域集会への講師料補助のために地域集会開催要項を改定する。

地域集会開催要項第5条　費用の補助について　（3）に「講師謝礼のうち1回当たり10,000円を限度として実費を補助する。」と改め、現行の（3）を（4）に変更する。

4．企画部会開催報告

日　　時：平成29年10月12日（木）　19：00〜21：15

場　　所：事務局会議室

参加人数：6名

議　　事

① 世話人会報告　（報告事項2参照）

② 地域集会への補助を会場費だけでなく講師謝礼についても補助できるようにする。
- 1回当たり10000円を上限とする。
- 外部講師に限ることとはしない。
- 講師謝礼の補助を申請するにあたり、講義資料の提出を必須とする。

③ 講師料の補助のため地域集会開催要項の改定を1月開催の理事会に提出する
※あわせて、地域集会の地区割についても別紙として追加する。

④ 平成30年度より講師謝礼への補助ができるよう予算要求を行う。
- 講師謝礼補助を10000円×20回で予算要求

⑤ 船橋鎌ヶ谷地区より要望があった、地区と県士会共同開催での地域集会の開催について
※12月9日に全域を対象とした地域集会を開催

5．理事会審議事項について　（1月の理事会への提出）

① 地域集会講師謝礼補助について
1回上限10000円の範囲内で補助する。

② 地域集会開催要項の変更について
- 講師謝礼についても補助ができるよう地域集会開催要項第5条費用の補助について改める。
- 地区割について別紙に定める。

【報告事項】

災害情報について点と線に情報掲載報告-点と線95号P11

災害の情報収集に関するホームページレイアウト変更のお知らせ

ホームページで「被災地支援」の情報を追加しました。

被災地には、そこで暮らす人々の生活があります。

「私たち社会福祉士にできることは・・・」

被災者自らが生活再建への意欲を持てるようなエンパワーメント？

様々な人々との協働を生み出すコーディネート技術？

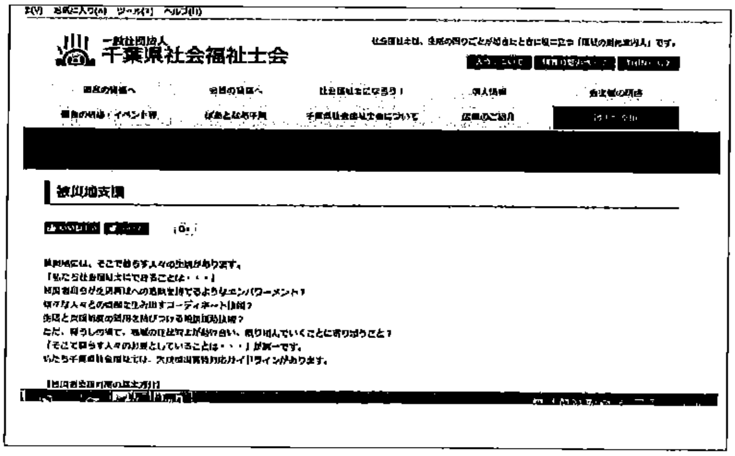
生活と支援制度の活用を結びつける相談援助技術？

ただ、暮らしの場で、地域の住民同士が助け合い、取り組んでいくことに寄り添うこと？

「そこで暮らす人々の必要としていることは・・・」が第一です。

私たち千葉県社会福祉士は、大規模災害時対応ガイドラインがあります。

千葉県社会福祉士会ホームページ「被災地支援」のページでは、「一般社団法人千葉県社会福祉士会大規模災害時対応ガイドライン」、補助の仕組みの御案内と、災害ボランティアを求めている被災地の情報にリンクができるようにしました。ご活用ください。



ブレインストーミング

今回のブレインストーミングですが、執筆担当である私めが編集会議に向かうのが遅くなり、全くもってブレインをストーミングすることができませんでしたので、今回は小噺をひとつ。

それは今日、駅付近駐車場に車を停め、用事が終わり車に戻ってきた時のこと。

私「(駐車番号は十八番ね…)」

番号を押すと五〇〇円の表示。

私「(ん？高くね…？)」

まあいいかとお金を入れる。

機械「バーが下がったことを確認し発進してください」

私「(車を見ると) 下がってないやないか！」

皆さんもうお分かりですね！

そう、番号間違えました！てへ！

という訳で、こんな私ですが今後とも皆様よろしくお願い致します。

PS

ブレインストーミングとは

※ウィキペディアより抜粋

アレックス・F・オズボーンによって考案された会議のひとつ。

集団思考・集団発想法・課題抽出ともいう。

集団でアイデアを出し合うことによって相互工作の連鎖反応や発想の誘発を期待する技法である。

そう、私はこのコーナーの趣旨を一貫して間違っているのである。

ちなみにオズボーンさんはオジー・オズボーンさんとは別人である。

完

[研修委員会]

《報告》　研修啓発部会

１）平成２９年度　基礎研修日程、テキスト代（送料含む）7,000 円

①基礎研修Ⅰ　定員　８０名　申込受講人数　７４名　最終受講生６６名

受講料　5000 円

開催日

平成２９年　９月　３日（土）　集合研修①　ホテルリブマックス千葉美浜　済み

平成３０年　２月１１日（土）　集合研修②　ホテルリブマックス千葉美浜

②基礎研修Ⅱ　定員　４０　名　申込受講人数　４５　名

受講料　30,000 円

平成２９年度から基礎研修Ⅱ，ⅢＤＶＤ活用研修廃止→すべて生講義とする。

開催日

平成２９年　５月２８日：ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ　ホテルリブマックス千葉美浜　済み

平成２９年　６月２５日：　ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ（午前のみ）社会福祉センター済み

平成２９年　７月２３日：ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ　ホテルリブマックス千葉美浜　済み

平成２９年　８月２０日：　地域開発・政策系科目Ⅰ　ホテルリブマックス千葉美浜　済み

平成２９年　９月２４日：　地域開発・政策系科目Ⅰ　ホテルリブマックス千葉美浜　済み

平成２９年１０月２２日：　人材育成系科目Ⅰ　ホテルリブマックス千葉美浜　済み

平成２９年１１月１２日；　権利擁護・法学系科目Ⅰ　社会福祉センター

平成２９年１１月２６日：　権利擁護・法学系科目Ⅰ（午前のみ）ホテルリブマックス千葉美浜

平成２９年１２月２４日：　権利擁護・法学系科目Ⅰ

実践評価・実践研究系科目Ⅰ　社会福祉センター

平成３０年　１月２８日：　実践評価・実践研究系科目Ⅰ　ホテルリブマックス千葉美浜

平成３０年　２月２５日：　実践評価・実践研究系科目Ⅰ　社会福祉センター

他県の受講生を受け入れながら実施

③基礎研修Ⅲ　定員２０名　申込受講人数 １７　名

受講料　50,000 円

会場および日程は基礎研修Ⅱと同じです。

開催日

平成２９年　５月２８日：　実践評価・実践研究系科目Ⅰ　ホテルリブマックス千葉美浜　済み
平成２９年　６月２５日：　実践評価・実践研究系科目Ⅰ
　ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ　社会福祉センター　済み
平成２９年　７月２３日：　実践評価・実践研究系科目Ⅰ　ホテルリブマックス千葉美浜　済み
平成２９年　８月２０日：　権利擁護・法学系科目Ⅰ　ホテルリブマックス千葉美浜　済み
平成２９年　９月２４日：　地域開発・政策系科目Ⅰ　ホテルリブマックス千葉美浜済み
平成２９年１０月２２日：　地域開発・政策系科目Ⅰ　ホテルリブマックス千葉美浜済み
平成２９年１１月１２日；　サービス管理・経営系科目Ⅰ　社会福祉センター済み
平成２９年１１月２６日：　サービス管理・経営系科目Ⅰ
　（午前のみ）　ホテルリブマックス千葉美浜
平成２９年１２月２４日：　サービス管理・経営系科目Ⅰ　社会福祉センター
平成３０年　１月２８日：　人材育成系科目Ⅰ　ホテルリブマックス千葉美浜
平成３０年　２月２５日：　人材育成系科目Ⅰ　社会福祉センター

他県の受講生を受け入れながら実施

２研修委員会　会議開催　平成３０年度　基礎研修ⅠⅡⅢ　日程会議

平成２９年９月１８日（月）AM１０：００～１２：００事務局奥

議事録と日程　別紙-1 参照

３実習指導者研修　開催　実施済み

日時　平成２９年１１月１３日（月）１０：００～１８：００
　１１月１４日（火）　９：００～１７：００　２日間

参加人数：４８名　（会員２３名　非会員２５名）

４社会福祉士受験対策講座

東京成徳大学、和洋女子大学　去年同様開催

日程　別紙-2 参照

別紙-1

千葉県社会福祉士会基礎研修Ⅰ～Ⅲ日程（案）

	基礎研修Ⅰ	基礎研修Ⅱ又はⅢ　調整中	
	リーダー：堀江・もう一人調整中 スタッフ：梶原　その他	基礎研修Ⅱ　リーダー：田尻・石山・矢戸・小泉 基礎研修Ⅲ　リーダー：浅見・宮本　スタッフ：宮下、鈴木	
1	9月2日	5月26日	5月27日
2	2月10日	6月23日	6月24日
3		7月21日	7月22日
4		8月25日	8月26日
5		9月29日	9月30日
6		10月20日	10月21日
7		11月3日	11月4日
8		11月17日	11月18日
9		12月8日	12月9日
10		1月19日	1月20日
11		2月16日	2月17日

※半日

別紙-2

国家試験対策講座　平成２９年　東京成徳大学

日程（※印は、社会福祉士・精神保健福祉士共通科目）

	日時	時限		科　目　名	講　師
1	11月4日（土）	1	※	地域福祉の理論と方法	岡田　英明
2		2	※	権利擁護と成年後見制度	岡田　英明
3		3	※	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	西澤　将行
4	11月11日（土）	1		福祉サービスの組織と経営	大澤　直樹
5		2	※	福祉行財政と福祉計画	大澤　直樹
6		3	※	社会理論と社会システム	安藤　宏之
7	11月18日（土）	1	※	人体の構造及び疾病	染野　貴寛
8		2	※	保健医療サービス	染野　貴寛
9		3	※	心理学理論と心理的支援	堀江　亜希子
10	11月25日（土）	1	※	社会保障	立川　大輔
11		2	※	現代社会と福祉	立川　大輔
12		3	※	低所得者に対する支援と生活保護制度	安藤　宏之
13	12月2日（土）	1		高齢者に対する支援と介護保険制度	浅見　雅人
14		2		更生保護制度	犬伏　健介
15		3		就労支援サービス	西澤　将行
16	12月9日（土）	1		相談援助の基盤と専門職	石山　明子
17		2		社会調査の基礎	石山　明子
18	12月16日（土）	1		児童・家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	岡本　崇広
19		2		相談援助の理論と方法	岡本　崇広

１限目　9：00 ～10：30　　３限目　13：00～14：30

２限目　10：40～12：10　　４限目　14：40～16：10

社　会　福　祉　士　国　家　試　験　対　策　講　座

和洋女子大学　日程（☆印は、社会福祉士・精神保健福祉士共通科目）更生保護制度

	日　時	科　目　名	講　師
1	9月 22日（金）4時限	社会福祉士になるための処方箋	千葉県社会福祉士会
2	5時限	ヒトと国に誓う！社会福祉士資格	千葉県社会福祉士会
3	9月 29日（金）4時限	人体の構造及び疾病	染野　貴寛
4	5時限	保健医療サービス	染野　貴寛
5	10月 6日（金）4時限	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	西澤　将行
6	5時限	就労支援サービス	西澤　将行
7	10月 13日（金）4時限	社会調査の基礎	石山　明子
8	5時限	相談援助の基盤と専門職	石山　明子
9	10月 20日（金）4時限	権利擁護と成年後見制度	岡田　英明
10	5時限	地域福祉の理論と方法	岡田　英明
11	10月 27日（金）4時限	社会理論と社会システム	安藤　宏之
12	5時限	低所得者に対する支援と生活保護制度	安藤　宏之
13	11月 10日（金）4時限	福祉サービスの組織と経営	大澤　直樹
14	5時限	福祉行財政と福祉計画	大澤　直樹
15	11月 17日（金）4時限	社会保障	立川　大輔
16	5時限	現代社会と福祉	立川　大輔
17	11月 24日（金）4時限	更生保護制度	犬伏　健介
18	5時限	心理学理論と心理的支援	堀江　亜希子
19	12月 1日（金）4時限	児童・家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	岡本　崇広
20	5時限	相談援助の理論と方法	岡本　崇広
21	12月 8日（木）4時限	高齢者に対する支援と介護保険制度	浅見　雅人
22	5時限	受験する人のためになる受験法	千葉県社会福祉士会

4限目　14：40 ～16：10　　5限目　16：20～17：50

【添付資料】

【活動報告】

○　第4回　ぱあとなあ千葉　運営委員会

日　時：4月5日（水）　17：00　～　19：20

場　所：千葉県社会福祉士会事務局会議室

出　席：井部・今川・小川・奥野・片野・櫻井・篠田・四ノ宮・田中・辻村・服部・常陸谷・福島・吉田

議　題：　１　ささえあい制度・ぱあとなあ千葉名簿登録規定について

・リスクマネジメント部会で改正案を検討。
　若手が魅力を感じて成年後見活動にはいれるような環境をつくりたい。
　受任件数の増加にともない登録員に対する面談の必要性と根拠規程の整理。

・将来的には、成年後見制度利用支援事業の充実と普及をすすめ、ささえあい制度を廃止したい。また、ぱあとなあ千葉名簿登録規定を整備し、活動基盤をつくりたい。

・内容を整理して、ひきつづき検討する。

２　２０１８年活動報告書の変更について

・家庭裁判所が専門職団体に対して、より厳格な内部チェックの実施をもとめている状況に対応するため、活動報告書の見直しと整理をおこなう。

・（課題に対する）意見を整理し、１２月の運営委員会に再提案する。

３　その他

・民法改正について

民法改正法案が成立し、公布（2017年6月2日）されたので、弁護士会に講師を依頼し学習会を実施する。

【理事会決議・承認依頼事項】

【添付資料】
　なし

【報告事項】
活動状況等
1　刑事司法ソーシャルワーカー養成講座（応用編）の報告
　10月14日、15日開催
　28人申し込み、26人修了
　講座修了者から刑事司法ソーシャルワーカー登録員の登録あり

2　30年度に向けて刑事司法ソーシャルワーカー養成講座（基礎編）（応用編）の認定社会福祉士認証・認定機構への要録手続き
　10月24日　登録書類を認証・認定機構に提出。現在、認証・認定機構と提出書類の修正等のやり取りをしている。

3　弁護士との協議会
　11月1日　開催
　概要
　　1　マッチング支援事業について
　　　弁護士は、費用についてのやり取りに慣れているが、社会福祉関係者はそういったやり取りに慣れていない。また、弁護士も標準的な料金等があった方が依頼をしやすい。マッチング支援にかかる費用についての標準モデルを社会福祉士会で検討してほしいとの意見が弁護士会からあり。今後、委員会で検討する。
　　2　共同で取り組んでいる「（仮）刑事司法ソーシャルワーカーの実務」について
　　　社会福祉関係者を対象として、刑事司法ソーシャルワークの概要と事例を通した支援のポイントをまとめた本を作成している。（加除出版から出版）
　　　原稿の提出が少し遅れているため、出版は30年6月以降

【添付資料】

別紙 1－千葉県災害ボランティアセンター連絡会会則

【理事会決議・承認依頼事項】

1　規程第 19 号災害対応ガイドラインの一部変更について理事会の承認を求めます。

変更理由：社団法人日本社会福祉士会法人格変更及び千葉県ソーシャルワーカー三団体連絡協議会加入団体名法人格追加、千葉県医療社会事業協会の法人名変更のため。

変更前	変更後
第 6 条 支援本部は、初期対応の内容を含め状況をすみやかに社団法人日本社会福祉士会（以下、「日本会」という。）事務局へ連絡し、必要に応じ支援を要請する。	第 6 条 支援本部は、初期対応の内容を含め状況をすみやかに公益社団法人日本社会福祉士会（以下、「日本会」という。）事務局へ連絡し、必要に応じ支援を要請する。
第 10 条 2 3　第 1 項に規定する補助金については、千葉県ソーシャルワーカー三団体連絡協議会を構成する、千葉県医療社会事業協会、千葉県精神保健福祉士協会の正会員についても、本会正会員に準じ補助の対象とする。	第 10 条 2 3　第 1 項に規定する補助金については、千葉県ソーシャルワーカー三団体連絡協議会を構成する、一般社団法人千葉県医療ソーシャルワーカー協会、一般社団法人千葉県精神保健福祉士協会の正会員についても、本会正会員に準じ補助の対象とする。

※公益社団法人日本社会福祉士会は他の規程でも見られます。今後のためにもバランスや整合性のとれるよう整理できるとよいかとも思われます。

2　千葉県災害ボランティアセンター連絡会の加入について理事会の承認を求めます。

加入理由：日本赤十字社千葉県支部及び千葉県社会福祉協議会が事務局を行っている千葉県災害ボランティアセンター連絡会（別添）は災害時のプラットホーム機能として期待されるものであり、当委員会の目的の多（他）職種協同、顔の見える関係づくりの主旨に近いもののため。

※別紙 1 参照

※承認いただければ、加入日は平成 30 年 4 月 1 日とし、その後は、広報委員会の協力を得て当会ＨＰや「点と線」等を活用させていただき、お知らせと災害対策委員会の活動を会員や関係団体へ周知したいと考えています。

千葉県災害ボランティアセンター連絡会会則

（名称）
第1条　この会は、千葉県災害ボランティアセンター連絡会（以下「連絡会」という。）と称する。

（目的）
第2条　千葉県地域防災計画に基づき、平時の防災活動や災害時における被災地の支援活動を積極的に行おうとする千葉県内の団体が、各団体の主体性を尊重、相互に連携して効果的な活動が展開できるよう、情報交換と協力関係を築き、平時から顔の見える関係づくりを行い、災害支援活動を円滑かつ効果的に推進することを目的とする。

（活動）
第3条　連絡会は、次に掲げる活動を行う。
（1）団体間の相互理解及びネットワーク化の促進
（2）災害及び防災ボランティア活動に関する情報収集及び情報発信
（3）防災訓練等への協力及び企画への参加
（4）千葉県災害ボランティアセンターの設置及び運営
（5）被災地における災害ボランティアセンターの設置及び運営の支援
（6）関係機関との調整
（7）県外における災害ボランティア活動の支援
（8）その他，防災ボランティア活動の推進に関すること

（会員）
第4条　会員は、連絡会の趣旨に賛同するボランティア活動団体、ボランティア活動推進団体及び公益活動団体等から構成する。

2　会員として入会する場合は、会員入会申込書（様式1）を事務局に提出し、連絡会の承認を得なければならない。

（サポート会員）
第5条　連絡会の活動の趣旨に賛同する企業等は、サポート会員として連絡会への支援を行うことができる。
2　サポート会員として入会する場合は、サポート会員入会申込書（様式2）を事務局に提出し、連絡会の承認を得なければならない。

（退会）
第6条　会員、サポート会員が連絡会を退会する場合は、退会届（様式3）を事務局に提出しなければならない。

（会議）
第7条　連絡会は、必要に応じ会議を開催するものとする。
2　会議の座長は出席者の互選とする。

千葉県災害ボランティアセンター連絡会　会員団体一覧

NO	法人名	団体・機関名	備考
1	社会福祉法人	千葉県共同募金会	
2		千葉県ボランティア連絡協議会	
3	公益財団法人	千葉県民生委員児童委員協議会	
4	特定非営利活動法人	千葉レスキューサポートバイク	
5	公益社団法人	SL災害ボランティアネットワーク	
6		千葉土建一般労働組合	
7		千葉県生活協同組合連合会	
8		千葉県災害対策コーディネーター連絡会	
9		日本労働組合総連合会千葉県連合会	
10	一般社団法人	千葉県労働者福祉協議会	
11	特定非営利活動法人	千葉県防災士会	
12	公益社団法人	日本青年会議所 関東地区千葉ブロック協議会	
13		日本赤十字社千葉県支部	事務局
14	社会福祉法人	千葉県社会福祉協議会	事務局
15	千葉県	健康福祉部健康福祉指導課	オブザーバー
16	千葉県	防災危機管理部防災政策課	オブザーバー
17	千葉県	環境生活部県民生活・文化課	オブザーバー

（事務局）
第8条　連絡会の事務局は、日本赤十字社千葉県支部及び千葉県社会福祉協議会が行い、千葉県が支援するものとする。

（その他）
第9条　この会則に定めのない事項は、連絡会でその都度協議するものとする。

附則
この会則は、平成19年3月26日から施行する。

附則
この会則は、平成26年2月14日から施行する。

【添付資料】

【活動報告】

○　第１回　ささえあい配分委員会

日　時：１１月１３日（月）　１９：３０　～

場　所：千葉県社会福祉士会事務局会議室

出　席：

議　題：

1　第１回　ささえあい配分制度　利用申請分の審査

・申請預かり：ぱあとなあ千葉　　５件

2　その他

・次年度のとりくみについて

【理事会決議・承認依頼事項】

第１回　ささえあい配分員会　取扱い分の承認

※ 資料は 11 月 19 日　理事会で配布

【報告事項】

経過

1）平成 29 年 11 月 6 日

松戸市居住安定確保支援事業の非常勤移行支援員として小阪雅子さんが採用となりました。これにより常勤支援員の小野さんと非常勤支援員小泉さんとの 3 名で常時 2 名配置体制となり、事業への取り組みが充実することになります。

別添　H29.10 松戸市居住の安定確保支援事業報告

居住の安定確保支援事業 個別支援以外　　平成29年10月　　報告書

連絡調整							連絡調整以外・その他
生活支援課	生活支援課以外の他の課	関連機関	地域（民間）資源	その他	カンファレンス・会議等	合計	
0	0	0	0	0	0	0	0

居住の安定確保支援事業 個別支援　　平成29年 10月 報告書

NO.	性別	年齢	居場所	訪問・面談回数	カンファレンス回数	連絡調整回数	転居済未	転居日	継続・終了	支援経過
10	男	65	Nハウス	0	0	0	未		継続	3月末に救護施設へ申し込みをしており待機中であったが長らく連絡もないため問い合わせをしたところ、担当者が変更し引継ぎも出来ておらず、また高齢者は入居対象となっていないとの返答であった。その為改めて施設探しをすることになる。
12	男	62	Nハウス	8	0	3	未		終了	有料老人ホームの空き待ちで年内に入所できる予定であったが、本人が10/13より不在、16日に本人より連絡あり、既に他県他市のシェアハウスに入所することになっており戻らない意向を述べる。失踪扱いとなり10/14付で保護廃止となり支援終了。
15	男	76	M荘	1	0	1	未		継続	10/6面談。緊急連絡先と携帯電話が無いため、扶助費を貯め、施設の支援を受け携帯電話を購入することに本人は了承していたが、10月分の扶助費を貯金しておらず携帯電話の購入が出来ていない。条件整備できた段階で支援員が同行し転居物件を探す予定。
16	男	66	M荘	3	0	5	済	9/28	継続	9/28転居。10年年金受給要件あり。年金事務所より納付確認書が郵送されたら、それを持参し年金の手続きを行う予定。日常生活支障なし。
18	男	68	M荘	2	0	6	済	10/31	継続	10/3施設長同席の元、移行確認のため面談を行う。大腸がんは1年後の経過観察となったため、転居に本人快諾。本人の希望する物件が見つかり10/31転居。
30	男	67	M荘 /市内アパート	0	0	0	済	3/23	継続	2部屋あるので寝室と居間の生活空間を分離するよう提案。ゴミ出しの方法に理解できない部分があるのか説明時間が必要。歯が無く、お粥を作るなど食形態に配慮している姿勢が見られ評価するも、早急に、義歯作成を促した。5/26～6/3まで、消化器系の疾患で総合病院に入院した。

NO.	性別	年齢	居場所	訪問・面談回数	カンファレンス回数	連絡調整回数	転居済未	転居日	継続・終了	支援経過
34	男	62	M荘	0	0	0	未		継続	7/21施設長同席の元、初回面談。居宅移行の主旨、費用負担、布団等の購入支援同行を説明すると本人了承する。携帯電話はないため、扶助費から2ヶ月間貯金をして購入することに本人了承する。条件整備がされた段階で支援員が同行し転居物件を探す予定。
38	男	43	M荘	0	0	0	未		継続	適宜面談を行う予定。統合失調症で精神科受診中。
39	男	34	M荘	0	0	0	未		継続	適宜面談を行う予定。就労中。
42	男	58	Nハウス/市内アパート	0	0	0	済	3/31	継続	離婚した妻と本人が連絡を取ったところ離婚届けを妻が出しておらず、妻も自分の故郷へ戻り生活保護を受けていることが分かった。定期受診はしているものの糖尿病の症状は進んでいくばかり、この先の事を考え本人は妻と妻の地元で生活を共にやり直すことを希望している。移管手続きとなるため地区担当中心に進めているが、課題は多いようである。
45	男	68	YA荘	0	0	0	未		継続	5/23にYA荘にて初回面談を行う。本人心身の状態から直ぐに居宅移行は出来ず、面談を重ねて判断する必要性もあり一旦松戸荘に移ることを提案し本人も納得したが、翌日になり本人より撤回したいとの連絡があり、白内障の手術を控えてもいるようなので暫く様子を見ることにした。
47	男	66	YO荘	0	0	0	未		継続	電話で確認したところ、住民票の異動もマイナンバー申請も携帯電話も所持しておらず、先ずは住民票の異動から行うこととし、転出証明書の依頼を前住所地に確認してもらっている。
48	男	47	T荘	0	0	0	未		継続	覚せい剤、アルコールの依存症あり。よってアパートへの転居支援は保留。
52	男	79	M荘	0	0	0	未		継続	サービス付き高齢者住宅の担当者と面談し更に見学も行った。施設内設備には大変満足していたが、金銭管理を施設で行うことに本人はどうしても同意できず、入所の話しは無くなった。今後については未定。

NO.	性別	年齢	居場所	訪問・面談回数	カンファレンス回数	連絡調整回数	転居済未	転居日	継続・終了	支援経過
64	男	58	M荘	0	0	0	未		継続	7/14初回面談。就労対象者。居宅移行の主旨、費用負担、布団等の購入支援同行を説明すると本人了承する。市民健診の結果が年度ごとに違ったので東大病院で現病状を診断してもらいたい。その結果で、求職活動を進めたいとの意向あり。
66	男	41	M荘	0	0	0	未		継続	適宜面談を行う予定。
67	男	72	Nハウス	5	0	10	未		継続	養護老人ホームの見学も行った。10/18には入所判定会議が行われた。入所予定日は11/1の予定。入所と同時に生活保護も廃止になる。
68	男	44	Nハウス	0	0	0	未		終了	10月分の扶助費を受け取りNハウスを出る。10/6付で失踪のため保護廃止となり支援終了。
70	男	78	G寮	0	0	0	未		継続	4/27に初回面談を行う。本人はアパートへの転居が安易に出来ると期待していたようだが、高齢であることや今まで収監されていた年月も長く1人暮らしの経験がないこと身内との交流もないこと等課題は多い。施設入所も提案したが、自由になるお金が少ないことが本人としては納得できないようだ。既に住民票の移動は出来ているので先ずはマインナンバーカードの申請を行い暫く様子を伺うことにする。
72	男	66	A荘	0	0	0	未		継続	8/29初回訪問。10年年金受給申請済み。マイナンバー、携帯電話所持。本人から自律神経失調症でいま居宅移行は困難との訴え有。条件が整った段階で、再度面談を行うこととする。
73	男	77	G寮	0	0	0	未		継続	適宜面談を行う予定。
74	男	71	NO荘	0	0	0	未		継続	緊急連絡先は実弟に依頼可能だが、引っ越しに向けて家電を揃える準備をしたい希望あり。年金専門員に10年年金の資格の有無を確認依頼したところ、非該当であることが判明。
75	男	71	NO荘	0	0	0	済	8/29	継続	上下水道減免手続きを済ませた。年金専門員に相談したところ資格期間が10年に達しており年金の受給資格があることが判明し11/15には9月分の受け取りが出来る。市の健康診査も登録したので受ける予定。

NO.	性別	年齢	居場所	訪問・面談回数	カンファレンス回数	連絡調整回数	転居済未	転居日	継続・終了	支援経過
76	男	51	NO荘	0	0	0	未		継続	金銭管理が出来ず、その課題がクリアにならないと居宅移行は進めることが出来ず保留とする。
77	男	67	NO荘	0	0	0	未		継続	加給年金が発生しており、それを妻に渡していた事実があるようで現在確認中。それまでは居宅移行支援は保留とする。
78	男	58	NO荘	0	0	0	未		継続	4/26に心疾患のために野田市の総合病院に入院し4/27に手術も行った。経過を見ながら暫く居宅移行は保留とする。
79	男	43	Iマンション	0	0	0	未		継続	マイナンバーが交付されたら、銀行口座開設、携帯電話の購入をする予定。
80	男	46	Iマンション	1	0	0	未		継続	マイナンバーが交付され、銀行口座開設、携帯電話の購入をする予定。
82	男	68	GY荘 /市内アパート	0	0	0	済	7/3	終了	定期的に受診しており健康面では問題ない。しかしH25年度に年金の増額があり申告を怠っていたために7000円/月の返納が現在も生じている。このためなかなか生活が軌道に載らないようでもある、返納額を変更することも可能ではあるが、なるべく自分で遣り繰りをする気持ちはある。このことは担当CWにも報告しており今後の相談はCW中心になる。このため居宅移行の支援は終了とする。
83	男	76	GY荘	0	0	0	未		継続	5/22に大腸がん入院。経過を見ながら暫く居宅移行は保留とする。
85	男	69	Nハウス	2	0	3	済	8/24	継続	市の大腸がん検診で陽性、市立病院で精密検査を受けることになった。
86	男	57	NO荘	1	0	0	未		継続	電化製品の購入のための貯金は進まないので、引っ越しの予定は立たないとのこと。本人はあまり転居に積極的ではない様子、本人からの希望があれば支援することとし様子を見る。

NO.	性別	年齢	居場所	訪問・面談回数	カンファレンス回数	連絡調整回数	転居済未	転居日	継続・終了	支援経過
87	男	87	M荘	6	0	12	済	10/20	継続	10/3施設長同席の元、意向確認のため面談をする。転居に本人快諾。支援員が同行し希望物件が見つかり10/20転居となる。日常生活支障なし。
88	男	26	Nハウス	15	1	29	未		継続	プリペイド携帯を購入した。1人暮らしに備えて訪問看護師の調整、障害特性別相談窓口ハートオン相談室にサービス利用について本人交えて担当者会議を行なった。体調は良好、HIVの服薬治療を開始して3ヶ月になるが、順調にウィルス量は減り、免疫力はアップしてきている。転居後にはC型肝炎の治療も開始する予定。本人は市役所近くへの転居を希望、意向に叶ったアパートも見つかり11/20には転居の予定。転居に向けて日中活動の場やサービスを整えたい。
89	男	81	A荘	0	0	0	未		継続	8/29初回訪問。10年年金受給資格なし。住基カード所持、携帯電話所持。緊急連絡先なし。本人から居宅移行の意向あり。条件が整った段階で、再度面談をし、同行し、移行支援行うこととする。
90	男	72	A荘	0	0	0	未		継続	8/29初回訪問。10年年金受給申請済み。マイナンバー、携帯電話なし。本人から12月頃腰痛が改善するのでいま居宅移行は困難との訴え有。条件が整った段階で、再度面談を行うこととする。
91	男	61	Nハウス	0	0	0	未		継続	住民票、運転免許書の住所変更は既に行った。持病があり1泊の入院手術を要したため、経過を見て就労支援を受けていくことになる。
92	男	67	NO荘	2	0	2	済	10/12	終了	10/12にはNO市内のアパート契約、転居、布団・家具什器の買い物を行い、居宅移行が完了した。転居翌日にNO市への移管となり支援も終了。

NO.	性別	年齢	居場所	訪問・面談回数	カンファレンス回数	連絡調整回数	転居済未	転居日	継続・終了	支援経過
93	男	38	Nハウス	6	0	4	未		継続	10/6に転入手続き、10/16にはマイナンバー申請を行う。また本人のプリペイド携帯が故障しており修理できるか又は他の方法を取るか本人が確認する。
94	男	70	Nハウス	3	0	3	未		継続	前住所地より職権消除されており、10/6に松戸市に住所設定を行う。マイナンバー申請は来月の扶助費を受け取った後に行う予定。
95	男	31	M荘	3	0	12	未		終了	10/31に就職した社員寮へ入寮するために松戸荘を出る。生活保護廃止となり居宅移行支援も終了とする。
			合計	58	1	90				

【報告事項】

◇千葉県社会福祉士会会長職務執行状況 平成 29 年 9 月 11 日～11月 19 日

【活動報告】

○9 月 11 日(月) 福祉と司法の連絡協議会
　24 日(日) 地区集会世話人会参加
　24 日(日) MSW 協会設立総会参加
　28 日(木) 茂原市包括支援センター選定員会
10 月 3 日(火) 松戸市事業に関して松戸訪問
　6 日(金) 長生夷隅地域地区集会参加
　14 日(土) 司法福祉研修会挨拶
　16 日(月) 千葉県社会福祉協議会訪問
　25 日(水) 社会福祉士会三役会
　26 日(木) こども応援ネットワーク会議
　27 日(金) 若葉区ソーシャルワーカー連絡会講師
11 月 1 日(水) 福祉と司法の連絡協議会
　13 日(月) 実習指導者講習会挨拶
　14 日(火) 社会福祉士会三役会
　15 日(水)千葉県社会福祉協議会
　16 日(木) 淑徳大学講義
　17 日(金) 法テラス千葉式典参加

◇各種委員会等

【委員推薦】

○平成 30 年 4 月 1 日～平成 33 年 3 月 31 日　八街市役所　八街市地域包括支援センター運営協議会委員および八街市介護保険地域密着型サービス運営協議会委員　山口 美惠子氏

【講師派遣】

○平成 29 年 11 月 11 日　千葉県社会福祉協議会　平成 29 年度「福祉のしごと就職ガイダンス」Part2
相談員　西沢　将行氏

○平成 29 年 11 月 11 日　千葉県社会福祉協議会　平成 29 年度第 2 回「福祉のしごと就職フェア・in ちば」
相談員　西沢　将行氏、辻村　雄司氏

○平成 29 年 12 月 9 日　一般社団法人社労士成年後見センター　成年後見人更新研修
講師　小川　晴雄氏

○平成 30 年 1 月 25 日　北柏地域包括支援センター
地域包括ケアシステムネットワーク会議「成年後見制度について」　講師　四ノ宮　章氏

○平成 30 年 2 月 19 日、2 月 27 日　山武市社会福祉協議会　市民後見人フォローアップ研修
講師　小川　晴雄氏、四ノ宮　章氏

【後援・協賛】

○平成29年11月14日　千葉県社会福祉協議会　「第67回千葉県福祉大会」後援

○平成30年1月19日　千葉県手をつなぐ育成会事業所協議会
「第2回だれもが住みやすい街づくりフォーラムfrom千葉」後援

【日本社会福祉士会】

○平成29年10月～平成30年12月　日本社会福祉士会
高齢者虐待防止研修マニュアル改訂検討プロジェクトチーム　田中　悦子氏

◇その他の活動

○平成29年9月11日　千葉県弁護士会　福祉と司法の連絡協議会
渋沢　茂会長、大浦　明美副会長出席

○平成29年11月1日　千葉県弁護士会　第2回福祉と司法の連絡協議会
渋沢　茂会長、竹嶋　信洋事務局次長、小川　晴雄氏、常陸谷　政彦氏出席

○平成29年9月20日　千葉県社会福祉協議会　社会福祉士相談援助実習生へ講義　竹嶋　信洋氏

○平成29年10月13日、11月8日　市川市役所　障害者支援課、介護福祉課
市川市審判請求対象者検討会　小川　晴雄氏、吉田　愛子氏出席

○平成29年11月14日　千葉県社会福祉協議会　「第67回千葉県福祉大会」
竹嶋　信洋氏（代理出席）

○平成29年11月17日　日本司法支援センター千葉地方事務所
平成29年度法テラス千葉地方協議会　渋沢　茂会長、大浦　明美副会長出席

○平成29年11月21日　木更津市役所　成年後見制度にかかるネットワークづくりの意見交換会
小川　晴雄氏出席予定

○平成29年11月22日　千葉県国民健康保険直営診療施設協会
第66回千葉県国民健康保険直営診療施設医療学会　相澤　雅則副会長（代理出席予定）

○平成29年11月29日　千葉県健康福祉部 障害福祉課　平成29年度　千葉県高次脳機能障害支援
ネットワーク連絡協議会　奥野　不二子副会長（代理出席予定）

○平成29年12月11日　介護労働安定センター千葉支所　平成29年度千葉県介護労働懇談会
相澤　雅則副会長（代理出席予定）

＊＊＊＊ 会員情報 ＊＊＊＊

10月31日現在正会員:1,469名（新入会: 5名、転入:2名、転出:3名、退会:6名、資格喪失:0名）

別紙-1

科目			収入の部(事業予算について当会資産流用を除く)					支出の部(事務局拠出金除く)					比較						
大項目	中項目	小項目	H29予算(補正	H29.9見込	H28決算額	H30要求額	H30予算額	H29予算(補正	H29.9見込	H28決算額	H30要求額	H30予算額	収入H30要求−H29予算	支出H30要求−H29予算	支出H30予算−H29予算	H29予算収支	H30要求収支	H30予算収支	備考
1 会費等収入			25,429,000	24,283,000	24,456,372	25,818,000	25,818,000	7,350,000	7,665,000	7,555,000	330,000	330,000	389,000	△ 7,020,000	△ 7,020,000	18,079,000	25,488,000	25,488,000	
	1 会費収入		22,328,000	21,783,000	21,712,000	22,818,000	22,818,000	7,350,000	7,665,000	7,555,000	330,000	330,000	490,000	△ 7,020,000	△ 7,020,000	14,978,000	22,488,000	22,488,000	29.10現在正会員数を1,470名×15000円+(新規50名×10000円)
		1 正会員会費	21,800,000	21,355,000	20,815,000	22,550,000	22,550,000	7,350,000	7,665,000	7,555,000	330,000	330,000	750,000	△ 7,020,000	△ 7,020,000	14,450,000	22,220,000	22,220,000	(1500人×200円)+(30人×1000円)日本会へ
		2 準会員会費	18,000	6,000	10,000	6,000	6,000					0	△ 12,000	0	0	18,000	6,000	6,000	2000円×3名
		3 賛助会員会費	10,000	12,000	12,000	12,000	12,000					0	2,000	0	0	10,000	12,000	12,000	10000円×1社 2000円×1名
		4 負担金	0	0	410,000	0	0					0	0	0	0	0	0	0	平成29年度に中断
		5 入会金	500,000	410,000	465,000	250,000	250,000					0	△ 250,000	0	0	500,000	250,000	250,000	(H28.9末新規69名×5000円) (H30 新規50名×5000円)
	2 登録料		2,500,000	2,500,000	2,412,000	2,650,000	2,650,000					0	150,000	0	0	2,500,000	2,650,000	2,650,000	
		1 ぱあとなあ名簿登録	2,500,000	2,500,000	2,412,000	2,650,000	2,650,000					0	150,000	0	0	2,500,000	2,650,000	2,650,000	265名×10,000円
	3 その他事業外収入		601,000	0	332,372	350,000	350,000					0	△ 251,000	0	0	601,000	350,000	350,000	
	3・4・6	助成・寄付・雑収入	600,000	0	332,372	350,000	350,000					0	△ 250,000	0	0	600,000	350,000	350,000	
		5 繰越金	1,000	0	0	0	0					0	△ 1,000	0	0	1,000	0	0	
2 事業費			21,023,365	9,604,987	21,897,036	24,926,800	24,927,000	22,781,000	8,773,942	18,450,595	28,804,940	28,813,000	3,903,835	6,023,940	6,032,000	△ 1,757,635	△ 3,878,140	△ 3,886,000	
	1 総務事業		0	0	0	0	0	1,573,000	521,078	991,860	1,945,000	1,945,000	0	372,000	372,000	△ 1,573,000	△ 1,945,000	△ 1,945,000	
	1	企画部会運営費	0				0	15,000	804	0	20,000	20,000	0	5,000	5,000	△ 15,000	△ 20,000	△ 20,000	
	2	三団体協働事業費	0				0	15,000	10,108	87,237	105,000	105,000	0	90,000	90,000	△ 15,000	△ 105,000	△ 105,000	拠出金10,000円 通信費90,000円
	3	福祉人材定着対策	0				0	250,000	20,459	200,265	450,000	450,000	0	200,000	200,000	△ 250,000	△ 450,000	△ 450,000	地域集会会場補助5,000円×20回H30～新規講師補助10,000円×20回
	4	名簿作成費	0				0	200,000	126,865	135,834	200,000	200,000	0	0	0	△ 200,000	△ 200,000		年1回の会員名簿発行費用
		パンフレット作成費⇒H30廃止(広報誌作成費に含む)	0				0	1,000	0	0	0	0	0	△ 1,000	△ 1,000	△ 1,000	0	0	H30廃止(パンフ作成費は広報誌作成費へ)
	5	広報誌作成費	0				0	1,044,000	362,843	140,339	1,068,000	1,068,000	0	24,000	24,000	△ 1,044,000	△ 1,068,000	△ 1,068,000	「点と線」年3回 パンフレット2,000部
		広報役務費→H29廃止広報誌作成費と統合	0				0	0		426,205		0	0	0	0	0	0	0	H29廃止
	6	広報部会運営費	0				0	36,000		0	90,000	90,000	0	54,000	54,000	△ 36,000	△ 90,000	△ 90,000	
	7	WEB維持管理費	0				0	12,000			12,000	12,000		0	0	△ 12,000	△ 12,000	△ 12,000	ホームページの維持経費
	2 総合相談事業		1,512,000	0	1,401,536	1,810,000	1,810,000	1,447,000	0	875,902	1,755,000	1,755,000	298,000	308,000	308,000	65,000	55,000	55,000	
	1	委員会費⇒総合相談委員会運営費(H30名称変更)	0				0	45,000			45,000	45,000	0	0	0	△ 45,000	△ 45,000	△ 45,000	H30名称変更(総合相談委員会運営費)
	2	高齢者虐待防止対策研修会(県事業)	1,300,000		1,342,000	1,300,000	1,300,000	1,100,000		817,932	1,110,000	1,110,000	0	10,000	10,000	200,000	190,000	190,000	H30受託額は未定
	3	高齢者虐待対応専門職チーム	210,000		59,536	210,000	210,000	240,000		57,970	240,000	240,000	0	0	0	△ 30,000	△ 30,000	△ 30,000	H30受託額は未定
	4	無料相談事業	0				0	60,000			60,000	60,000	0	0	0	△ 60,000	△ 60,000	△ 60,000	県民及び学生等対象
	5	スクールソーシャルワーカー研修⇒こどもに関する取組(H30名称変更)	1,000				0	1,000			30,000	30,000	△ 1,000	29,000	29,000	0	△ 30,000	△ 30,000	H29年度新規スクールソーシャルワーカー研修からH30年度名称変更(こどもに関する取組) 他団体と協働する「広がれこども応援の輪」
	6	千葉県高齢者虐待対応マニュアル改訂事業	1,000			300,000	300,000	1,000			270,000	270,000	299,000	269,000	269,000	0	30,000	30,000	H30事業実施及び受託額は未定
	3 研修事業		4,539,000	3,864,760	5,846,580	7,866,800	7,867,000	3,304,000	1,538,646	4,017,017	5,312,040	5,315,000	3,328,000	2,008,040	2,011,000	1,235,000	2,554,760	2,552,000	
	1	委員会運営費⇒研修委員会運営費(H30名称変更)	0				0	60,000		22,182	60,000	60,000	0	0	0	△ 60,000	△ 60,000	△ 60,000	H30名称変更(研修委員会運営費)
	2	県民公開講座(研究大会)	0				0	100,000		17,630	100,000	100,000	0	0	0	△ 100,000	△ 100,000	△ 100,000	
	3	基礎研修Ⅰ	897,000	355,000	362,500	896,800	897,000	788,000	101,926	262,544	787,800	788,000	0	△ 200	0	109,000	109,000	109,000	80名× 2日開催 生涯研修センター事業
	4	基礎研修Ⅱ	1,200,000	1,476,000	582,000	1,500,000	1,500,000	884,000	331,945	442,299	883,700	884,000	300,000	△ 300	0	316,000	616,300	616,000	30名×12日開催 生涯研修センター事業
	5	基礎研修Ⅲ	650,000	850,000	970,000	1,500,000	1,500,000	473,000	271,218	866,302	802,700	803,000	850,000	329,700	330,000	177,000	697,300	697,000	30名× 9日開催 生涯研修センター事業
	6	ブレイン一教育研究所web模試 問題作成	1,000	833,760	1,432,080	1,250,000	1,250,000	1,000	624,051	1,056,105	1,129,040	1,130,000	1,249,000	1,128,040	1,129,000	0	120,960	120,000	社会福祉士国家試験の受験対策と模試問題の作成
	7	社会福祉士取得支援講座(大学等)	1,000		1,300,000	1,300,000	1,300,000	1,000		679,111	636,000	636,000	1,299,000	635,000	635,000	0	664,000	664,000	東京成徳大学・和洋女子大学受験対策講座
	8	実習指導者養成研修⇒実習指導者講習会(H30名称変更)	450,000		620,000	475,000	475,000	250,000	1,932	246,680	249,300	250,000	25,000	△ 700	0	200,000	225,700	225,000	H30名称変更(実習指導者講習会)40名×2日開催
		実習指導者フォローアップ研修⇒H30廃止	350,000				0	74,000			0	0	△ 350,000	△ 74,000	△ 74,000	276,000	0	0	H30廃止
	9	淑徳大学4年次正課プログラム⇒淑徳大学講師派遣(H30名称変更)	540,000	180,000	580,000	480,000	480,000	456,000	136,512	420,400	370,000	370,000	△ 60,000	△ 86,000	△ 86,000	84,000	110,000	110,000	H30名称変更(淑徳大学講師派遣)
		千葉県生涯研修センター委員会→準備を外す(名称変更)	0				0			3,564		0	0	0	0	0	0	0	H29～その他事業へ異動
	10	社会福祉士ワンアップ研修(基礎研修ⅠⅡⅢ修了者)	100,000	60,000		125,000	125,000	37,000	24,032		87,000	87,000	25,000	50,000	50,000	63,000	38,000	38,000	25名×2日開催
	11	社会福祉士ファシリテーター研修	350,000	110,000		340,000	340,000	180,000	47,030		206,500	207,000	△ 10,000	26,500	27,000	170,000	133,500	133,000	25名×2回開催
		共通基盤研修→廃止	0				0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	

4	ぱあとなあ千葉運営事業		2,155,000	1,218,080	3,776,920	2,170,000	2,170,000	5,178,000	2,501,863	5,095,582	5,341,900	5,347,000	15,000	163,000	169,000	△ 3,023,000	△ 3,171,900	△ 3,177,000	
	1	委員会費⇒ぱあとなあ委員会運営費(H30名称変更)	0		135,000		0	216,000	54,482	323,812	237,500	238,000	0	21,500	22,000	△ 216,000	△ 237,500	△ 238,000	ぱあとなあ全体会予算21,500円含む
	2	部会交通費	0				0	188,000	19,806	66,402	187,500	188,000	0	△ 500	0	△ 188,000	△ 187,500	△ 188,000	計16回 5つの部会交通費
	3	相談事業	0				0	583,000	264,960	563,012	582,500	583,000	0	△ 500	0	△ 583,000	△ 582,500	△ 583,000	週2回電話相談
	4	成年後見制度活用講座	196,000	184,080	136,500	210,000	210,000	160,000	165,482	112,772	187,500	188,000	14,000	27,500	28,000	36,000	22,500	22,000	
	5	成年後見人養成研修(委託集合研修)	750,000	600,000	2,264,000	660,000	660,000	646,000	170,222	1,020,882	556,500	557,000	△ 90,000	△ 89,500	△ 89,000	104,000	103,500	103,000	
	6	法人後見事業	216,000		243,360	216,000	216,000	199,000		222,732	198,400	199,000	0	△ 600	0	17,000	17,600	17,000	
	7	活動報告書読み込み作業	0				0	502,000	530,872	448,252	536,500	537,000	0	34,500	35,000	△ 502,000	△ 536,500	△ 537,000	1次:1250件 2次:100件
	8	日本会登録員負担金等	0				0	400,000	400,000	358,400	371,000	371,000	0	△ 29,000	△ 29,000	△ 400,000	△ 371,000	△ 371,000	1400円×265名
	9	渉外・広報活動(・他団体との連携)	0	15,000			0	219,000	49,824	115,200	292,000	292,000	0	73,000	73,000	△ 219,000	△ 292,000	△ 292,000	家裁、他団体、市町村に計8回 パンフ6,500部
	10	受任者面接	0				0	310,000	314,844	284,941	315,000	315,000	0	5,000	5,000	△ 310,000	△ 315,000	△ 315,000	20回
	11	ぱあとなあ千葉ニュース	80,000	42,000		80,000	80,000	244,000	45,675	144,018	243,500	244,000	0	△ 500	0	△ 164,000	△ 163,500	△ 164,000	年4回発行
	12	コーディネート会議	0				0	567,000	206,058	540,158	567,000	567,000	0	0	0	△ 567,000	△ 567,000	△ 567,000	4名×24回
		新規登録員研修⇒H30廃止	20,000	20,000	32,000		0	20,000	22,656	42,492		0	△ 20,000	△ 20,000	△ 20,000	0	0	0	
	13	必須登録員研修	200,000	105,000	271,000	250,000	250,000	250,000	78,094	195,083	246,500	247,000	50,000	△ 3,500	△ 3,000	△ 50,000	3,500	3,000	延250名 3回開催
	14	千葉サポート	225,000	101,000	310,000	250,000	250,000	175,000	50,566	163,480	225,000	225,000	25,000	50,000	50,000	50,000	25,000	25,000	延250名 9回開催
	15	レベルアップ研修	180,000	69,000	208,000	120,000	120,000	140,000	45,070	153,646	100,500	101,000	△ 60,000	△ 39,500	△ 39,000	40,000	19,500	19,000	60名×2回開催 経験3年以上
	16	家裁事務報告書指	0				0	56,000		0	56,000	56,000	0	0	0	△ 56,000	△ 56,000	△ 56,000	5回
	17	テーマ別弁護士との事例検討会(弁護士相談)	288,000	82,000	177,000	384,000	384,000	303,000	83,252	340,320	339,000	339,000	96,000	36,000	36,000	△ 15,000	45,000	45,000	16名×12回開催
	18	【新規】独立型社会福祉士事業サポート	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000	100,000	0	100,000	100,000	0	△ 100,000	△ 100,000	H30新規 年4回研修開催
5	司法福祉		690,000	480,000	856,000	600,000	600,000	590,000	172,689	387,629	584,000	584,000	△ 90,000	△ 26,000	△ 26,000	100,000	36,000	36,000	
	1	司法福祉委員会	0				0	90,000	19,288	52,416	91,000	91,000	0	1,000	1,000	△ 90,000	△ 91,000	△ 91,000	H30名称変更(司法福祉委員会運営費)
		司法福祉学習会⇒H30廃止	30,000				0	30,000	13,095	3,752	0	0	△ 30,000	△ 30,000	△ 30,000	0	0	0	H30廃止、マッチング支援の中で学習会開催
	2	刑事司法ソーシャルワーカー養成講座(基礎編)	300,000	480,000	435,000	300,000	300,000	195,000	140,306	140,500	194,000	194,000	0	△ 1,000	△ 1,000	105,000	106,000	106,000	20名×2日開催
	3	刑事司法ソーシャルワーカー養成講座(応用編)	300,000		420,000	300,000	300,000	187,000		178,053	217,000	217,000	0	30,000	30,000	113,000	83,000	83,000	20名×2日開催
	4	マッチング支援	30,000				0	70,000		12,908	62,000	62,000	△ 30,000	△ 8,000	△ 8,000	△ 40,000	△ 62,000	△ 62,000	0回開催 H30は登録料なし
		弁護士会との共同事例集の作成⇒H30廃止	30,000				0	18,000			0	0	△ 30,000	△ 18,000	△ 18,000	12,000	0	0	H30廃止
6	その他		12,127,306	4,042,147	10,017,000	12,480,000	12,480,000	10,689,000	4,039,665	7,082,585	13,887,000	13,887,000	352,635	3,198,000	3,198,000	1,438,365	△ 1,407,000	△ 1,407,000	
	1	千葉県社会福祉士会災害対策委員会	0			40,000	40,000	500,000	29,326	42,034	540,000	540,000	40,000	40,000	40,000	△ 500,000	△ 500,000	△ 500,000	千葉県が被災した場合の義援金受入科目 被災地支援90日分
	2	災害対策研修	1,000		17,000	140,000	140,000	1,000		65,624	126,000	126,000	139,000	125,000	125,000	0	14,000	14,000	14万円のうち、7万円は共同募金会 研修会1回開催
	3	千葉県社会福祉士会倫理委員会	0				0	50,000		67,216	100,000	100,000	0	50,000	50,000	△ 50,000	△ 100,000	△ 100,000	
	4	社会福祉士ささえあい制度配分委員会	0				0	27,000		22,660	27,000	27,000	0	0	0	△ 27,000	△ 27,000	△ 27,000	3回
	5	選挙管理委員会	0				0	30,000	62,000	0	100,000	100,000	0	70,000	70,000	△ 30,000	△ 100,000	△ 100,000	
	6	法人監査業務委員	0				0	45,000		79,116	100,000	100,000	0	55,000	55,000	△ 45,000	△ 100,000	△ 100,000	
	7	居住確保支援事業	12,126,365	4,042,147	10,000,000	12,000,000	12,000,000	10,000,000	3,948,339	6,805,935	12,000,000	12,000,000	△ 126,365	2,000,000	2,000,000	2,126,365	0	0	H30受託額は未定 H29実績
	8	千葉県生涯研修センター					0	36,000			36,000	36,000	0	0	0	△ 36,000	△ 36,000	△ 36,000	
	9	【H30新規】社会福祉士会活性化事業				300,000	300,000				858,000	858,000	300,000	858,000	858,000	0	△ 558,000	△ 558,000	H30新規 会の発展と会員のつながり強化に取り組む事業
3 事務費								15,850,000	8,080,853	13,062,485	17,310,000	17,310,000	0	1,460,000	1,460,000	△ 15,850,000	△ 17,310,000	△ 17,310,000	
	1	一般物品費						500,000	21,962	342,077	500,000	500,000	0	0	0	△ 500,000	△ 500,000	△ 500,000	会員管理用事務消耗品代
	2	印刷製本費						1,050,000	567,536	1,261,476	1,050,000	1,050,000	0	0	0	△ 1,050,000	△ 1,050,000	△ 1,050,000	総会資料2回30万、封筒15万、コピー機カウンター4.5万×12か月
	3	役務費						750,000	546,144	559,745	830,000	830,000	0	80,000	80,000	△ 750,000	△ 830,000	△ 830,000	前期/総会通知2回(1600名×@77円×2回=23万)、NTT(2万×12か月)、切手代等
	4	慶弔費						30,000		26,000	30,000	30,000	0	0	0	△ 30,000	△ 30,000	△ 30,000	
	5	賃金等						9,900,000	5,026,894	8,181,830	11,100,000	11,100,000	0	1,200,000	1,200,000	△ 9,900,000	△ 11,100,000	△ 11,100,000	常勤契約3名、パート1名(社保・労働保険料・通勤費も含む)
	6	使用料						1,750,000	1,048,845	1,235,736	1,760,000	1,760,000	0	10,000	10,000	△ 1,750,000	△ 1,760,000	△ 1,760,000	塚本関係123万、コピー機等リース料31万(年リース・保守料含む)、パソコンリース料22万
	7	委託料						600,000	421,200	706,320	600,000	600,000	0	0	0	△ 600,000	△ 600,000	△ 600,000	深澤税理士58.3万
	8	役員費用弁償						70,000		63,334	70,000	70,000	0	0	0	△ 70,000	△ 70,000	△ 70,000	
	9	役員旅費						450,000	28,250	324,124	450,000	450,000	0	0	0	△ 450,000	△ 450,000	△ 450,000	代議員旅費を含む
	10	役員選挙事務費						150,000	106,300	0	220,000	220,000	0	70,000	70,000	△ 150,000	△ 220,000	△ 220,000	選管ハガキ、選挙公示ハガキ2回
	11	保険料						100,000	85,650	145,660	200,000	200,000	0	100,000	100,000	△ 100,000	△ 200,000	△ 200,000	
	12	雑費						500,000	228,072	216,163	500,000	500,000	0	0	0	△ 500,000	△ 500,000	△ 500,000	
4 租税公課								550,000	91,030	95,350	550,000	550,000	0	0	0	△ 550,000	△ 550,000	△ 550,000	
5 敷金支出								0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
6 予備費								695,000		375,000	700,000	700,000	0	5,000	5,000	△ 695,000	△ 700,000	△ 700,000	
7 配分金								2,100,000		1,157,150	1,200,000	1,200,000		△ 900,000	△ 900,000	△ 2,100,000	△ 1,200,000	△ 1,200,000	H28実績参考
総計			46,452,365	33,887,987	46,353,408	50,744,800	50,745,000	49,326,000	24,610,025	40,695,560	48,894,940	48,903,000	4,292,435	△ 431,060	△ 423,000	△ 2,873,635	1,849,860	1,842,000	
											H29予算収支	1,842,000							

科目			H28決算額収入	H28決算額支出	収支差	
大項目	中項目	小項目				備考
1 会費等収入			24,456,372	7,555,000	16,901,372	
	1 会費収入		21,712,000	7,555,000	14,157,000	29.10現在正会員数を1,470名×15000円+(新規50名×10000円)
	1	正会員会費	20,815,000	7,555,000	13,260,000	(1500人×200円)+(30人×1000円)日本会へ
	2	準会員会費	10,000		10,000	2000円×3名
	3	賛助会員会費	12,000		12,000	10000円×1社 2000円×1名
	4	負担金	410,000		410,000	平成29年度に中断
	5	入会金	465,000		465,000	(H28.9末新規69名×5000円) (H30 新規50名×5000円)
	2 登録料		2,412,000		2,412,000	
	1	ぱあとなあ名簿登録	2,412,000		2,412,000	265名×10,000円
	3 その他事業外収入		332,372		332,372	
	3-4-6	助成・寄付・雑収入	332,372		332,372	
	5	繰越金	0		0	
2 事業費			21,897,036	18,450,595	3,446,441	
	1 総務事業		0	991,880	△ 991,880	
	1	企画部会運営費		0	0	
	2	三団体協働事業費		87,237	△ 87,237	拠出金10,000円 通信費90,000円
	3	福祉人材定着対策費		200,265	△ 200,265	地域集会会場補助5,000円×20回H30～新規講師補助10,000円×20回
	4	名簿作成費		135,834	△ 135,834	年1回の会員名簿発行費用
		パンフレット作成費⇒H30廃止(広報誌作成費に含む)		0	0	H30廃止(パンフ作成費は広報誌作成費へ)
	5	広報誌作成費		140,339	△ 140,339	「点と線」年3回 パンフレット2,000部
		広報役務費→H29廃止広報誌作成費と統合		428,205	△ 428,205	H29廃止
	6	広報部会運営費		0	0	
	7	WEB維持管理費			0	ホームページの維持経費
	2 総合相談事業		1,401,536	875,902	525,634	
	1	委員会費⇒総合相談委員会運営費(H30名称変更)			0	H30名称変更(総合相談委員会運営費)
	2	高齢者虐待防止対策研修会(県事業)	1,342,000	817,932	524,068	H30受託額は未定
	3	高齢者虐待対応専門職チーム	59,536	57,970	1,566	H30受託額は未定
	4	無料相談事業			0	県民及び学生等対象
	5	スクールソーシャルワーカー研修⇒こどもに関する取組(H30名称変更)			0	H29年度新規スクールソーシャルワーカー研修からH30年度名称変更(こどもに関する取組) 他団体と協働する「広がれこども応援の輪」
	6	千葉県高齢者虐待対応マニュアル改訂事業			0	H30事業実施及び受託額は未定
	3 研修事業		5,846,580	4,017,017	1,829,563	
	1	委員会運営費⇒研修委員会運営費(H30名称変更)		22,182	△ 22,182	H30名称変更(研修委員会運営費)
	2	県民公開講座(研究大会)		17,830	△ 17,830	
	3	基礎研修Ⅰ	362,500	262,544	99,956	80名× 2日開催 生涯研修センター事業
	4	基礎研修Ⅱ	582,000	442,299	139,701	30名×12日開催 生涯研修センター事業
	5	基礎研修Ⅲ	970,000	866,302	103,698	30名× 9日開催 生涯研修センター事業
	6	[illegible]所web模試 問題作成	1,432,080	1,056,105	375,975	社会福祉士国家試験の受験対策と模試問題の作成
	7	社会福祉士取得支援講座(大学等)	1,300,000	679,111	620,889	東京成徳大学・和洋女子大学受験対策講座
	8	実習指導者養成研修⇒実習指導者講習会(H30名称変更)	620,000	246,680	373,320	H30名称変更(実習指導者講習会)40名×2日開催
		実習指導者フォローアップ研修⇒H30廃止			0	H30廃止
	9	淑徳大学4年次正課プログラム⇒淑徳大学講師派遣(H30名称変更)	580,000	420,400	159,600	H30名称変更(淑徳大学講師派遣)
		千葉県生涯研修センター委員会→準備を外す(名称変更)		3,564	△ 3,564	H29～その他事業へ異動
	10	社会福祉士ワンアップ研修(基礎研修ⅠⅡⅢ修了者)			0	25名×2日開催
	11	社会福祉士ファシリテーター研修			0	25名×2回開催
		共通基盤研修→廃止			0	

4		ぱあとなあ千葉運営事業	3,776,920	5,095,582	△ 1,318,662	
	1	委員会費⇒ぱあとなあ委員会運営費(H30名称変更)	135,000	323,812	△ 188,812	ぱあとなあ全体会予算21,500円含む
	2	部会交通費		86,402	△ 86,402	計16回 5つの部会交通費
	3	相談事業		563,012	△ 563,012	週2回電話相談
	4	成年後見制度活用講座	136,560	112,772	23,788	
	5	成年後見人養成研修(委託集合研修)	2,264,000	1,020,882	1,243,118	
	6	法人後見事業	243,360	222,732	20,628	
	7	活動報告書読み込み作業		448,252	△ 448,252	1次:1250件 2次:100件
	8	日本会登録員負担金等		358,400	△ 358,400	1400円×265名
	9	渉外・広報活動(・他団体との連携)		115,200	△ 115,200	家裁、他団体、市町村に計8回 パンフ6,500部
	10	受任者面接		284,941	△ 284,941	20回
	11	ぱあとなあ千葉ニュース		144,018	△ 144,018	年4回発行
	12	コーディネート会議		540,158	△ 540,158	4名×24回
		新規登録員研修⇒H30廃止	32,000	42,492	△ 10,492	
	13	必須登録員研修	271,000	195,063	75,937	延250名 3回開催
	14	千葉サポート	310,000	163,480	146,520	延250名 9回開催
	15	レベルアップ研修	208,000	153,646	54,354	60名×2回開催 経験3年以上
	16	家裁事務報告書指導		0	0	5回
	17	テーマ別弁護士との事例検討会(弁護士相談)	177,000	340,320	△ 163,320	16名×12回開催
	18	【新規】独立型社会福祉士事業サポート	0	0	0	H30新規 年4回研修開催
5		司法福祉	855,000	387,629	467,371	
	1	司法福祉委員会		52,416	△ 52,416	H30名称変更(司法福祉委員会運営費)
		司法福祉学習会⇒H30廃止		3,752	△ 3,752	H30廃止、マッチング支援の中で学習会開催
	2	刑事司法ソーシャルワーカー養成講座(基礎編)	435,000	140,500	294,500	20名×2日開催
	3	刑事司法ソーシャルワーカー養成講座(応用編)	420,000	178,053	241,947	20名×2日開催
	4	マッチング支援		12,908	△ 12,908	8回開催 H30は登録料なし
		弁護士会との共同事例集の作成⇒H30廃止			0	H30廃止
6		その他	10,017,000	7,082,585	2,934,415	
	1	千葉県社会福祉士会災害対策委員会		42,034	△ 42,034	千葉県が被災した場合の義援金受入科目 被災地支援90日分
	2	災害対策研修	17,000	65,624	△ 48,624	14万円のうち、7万円は共同募金会 研修会1回開催
	3	千葉県社会福祉士会倫理委員会		67,216	△ 67,216	
	4	社会福祉士ささえあい制度配分委員会		22,660	△ 22,660	3回
	5	選挙管理委員会		0	0	
	6	法人監査業務委員会		79,116	△ 79,116	
	7	居住確保支援事業	10,000,000	6,805,935	3,194,065	H30受託額は未定 H29実績
	8	千葉県生涯研修センター			0	
	9	【H30新規】社会福祉士会活性化事業			0	H30新規 会の発展と会員のつながり強化に取り組む事業
3 事務費				13,062,465	△ 13,062,465	
	1	一般物品費		342,077	△ 342,077	会員管理用事務消耗品代
	2	印刷製本費		1,261,476	△ 1,261,476	総会資料2回30万、封筒15万、コピー機カウンター4.5万×12か月
	3	役務費		559,745	△ 559,745	前期/総会通知2回(1500名×@77円×2回=23万)、NTT(2万×12か月)、切手代等
	4	慶弔費		26,000	△ 26,000	
	5	賃金等		8,181,830	△ 8,181,830	常勤契約3名、パート1名(社保・労働保険料・通勤費も含む)
	6	使用料		1,235,736	△ 1,235,736	塚本関係123万、コピー機等リース料31万(年リース・保守料含む)、パソコンリース料22万
	7	委託料		706,320	△ 706,320	深澤税理士58.3万
	8	役員費用弁償		63,334	△ 63,334	
	9	役員旅費		324,124	△ 324,124	代議員旅費を含む
	10	役員選挙事務費		0	0	選管ハガキ、選挙公示ハガキ2回
	11	保険料		145,660	△ 145,660	
	12	雑費		216,163	△ 216,163	
4 租税公課				95,350	△ 95,350	
5 敷金支出				0	0	
6 予備費				375,000	△ 375,000	
7 配分金				1,157,150	△ 1,157,150	H28実績参考
総計			46,353,408	40,695,560	5,657,848	

科目			H30予算額収入	H30予算額支出	収支差	
大項目	中項目	小項目				備考
1 会費等収入			25,818,000	330,000	25,488,000	
	1 会費収入		22,818,000	330,000	22,488,000	29.10現在正会員数を1,470名×15000円+(新規50名×10000円)
	1	正会員会費	22,550,000	330,000	22,220,000	(1500人×200円)+(30人×1000円)日本会へ
	2	準会員会費	6,000	0	6,000	2000円×3名
	3	賛助会員会費	12,000	0	12,000	10000円×1社 2000円×1名
	4	負担金	0	0	0	平成29年度に中断
	5	入会金	250,000	0	250,000	(H28.9末新規69名×5000円) (H30 新規50名×5000円)
	2 登録料		2,650,000	0	2,650,000	
	1	ぱあとなあ名簿登録	2,650,000	0	2,650,000	265名×10,000円
	3 その他事業外収入		350,000	0	350,000	
	3・4・6	助成・寄付・雑収入	350,000	0	350,000	
	5	繰越金	0	0	0	
2 事業費			24,927,000	28,813,000	-3,886,000	
	1 総務事業		0	1,945,000	-1,945,000	
	1	企画部会運営費	0	20,000	-20,000	
	2	三団体協働事業費	0	105,000	-105,000	拠出金10,000円 通信費90,000円
	3	福祉人材定着対策費	0	450,000	-450,000	地域集会会場補助5,000円×20回 H30～新規講師補助10,000円×20回
	4	名簿作成費	0	200,000	-200,000	年1回の会員名簿発行費用
	5	広報誌作成費	0	1,068,000	-1,068,000	「点と線」年3回 パンフレット2,000部
	6	広報部会運営費	0	90,000	-90,000	
	7	WEB維持管理費	0	12,000	-12,000	ホームページの維持経費
	2 総合相談事業		1,810,000	1,755,000	55,000	
	1	委員会費⇒総合相談委員会運営費(H30名称変更)	0	45,000	-45,000	H30名称変更(総合相談委員会運営費)
	2	高齢者虐待防止対策研修会(県事業)	1,300,000	1,110,000	190,000	H30受託額は未定
	3	高齢者虐待対応専門職チーム	210,000	240,000	-30,000	H30受託額は未定
	4	無料相談事業	0	60,000	-60,000	県民及び学生等対象
	5	スクールソーシャルワーカー研修⇒こどもに関する取組(H30名称変更)	0	30,000	-30,000	H29年度新規スクールソーシャルワーカー研修からH30年度名称変更(こどもに関する取組) 他団体と協働する「広がれこども応援の輪」
	6	[illegible]応マニュアル改訂事[illegible]	300,000	270,000	30,000	H30事業実施及び受託額は未定
	3 研修事業		7,867,000	5,315,000	2,552,000	
	1	委員会運営費⇒研修委員会運営費(H30名称変更)	0	60,000	-60,000	H30名称変更(研修委員会運営費)
	2	県民公開講座(研究大会)	0	100,000	-100,000	
	3	基礎研修Ⅰ	897,000	788,000	109,000	80名× 2日開催 生涯研修センター事業
	4	基礎研修Ⅱ	1,500,000	884,000	616,000	30名×12日開催 生涯研修センター事業
	5	基礎研修Ⅲ	1,500,000	803,000	697,000	30名× 9日開催 生涯研修センター事業
	6	[illegible]所web模試 問題作[illegible]	1,250,000	1,130,000	120,000	社会福祉士国家試験の受験対策と模試問題の作成
	7	社会福祉士取得支援講座(大学等)	1,300,000	636,000	664,000	東京成徳大学・和洋女子大学受験対策講座
	8	実習指導者養成研修⇒実習指導者講習会(H30名称変更)	475,000	250,000	225,000	H30名称変更(実習指導者講習会)40名×2日開催
		[illegible]アップ研修⇒H30廃[illegible]	0	0	0	H30廃止
	9	淑徳大学4年次正課プログラム⇒淑徳大学講師派遣(H30名称変更)	480,000	370,000	110,000	H30名称変更(淑徳大学講師派遣)
		千葉県生涯研修センター委員会→準備を外す(名称変更)	0	0	0	H29～その他事業へ異動
	10	社会福祉士ワンアップ研修(基礎研修ⅠⅡⅢ修了者)	125,000	87,000	38,000	25名×2日開催
	11	社会福祉士ファシリテーター研修	340,000	207,000	133,000	25名×2回開催
		共通基盤研修→廃止	0	0	0	

4	ぱあとなあ千葉運営事業		2,170,000	5,347,000	-3,177,000	
	1	委員会費⇒ぱあとなあ委員会運営費（H30名称変更）	0	238,000	-238,000	ぱあとなあ全体会予算21,500円含む
	2	部会交通費	0	188,000	-188,000	計16回　5つの部会交通費
	3	相談事業	0	583,000	-583,000	週2回電話相談
	4	成年後見制度活用講座	210,000	188,000	22,000	
	5	成年後見人養成研修（委託集合研修）	660,000	557,000	103,000	
	6	法人後見事業	216,000	199,000	17,000	
	7	活動報告書読み込み作業	0	537,000	-537,000	1次：1250件　2次：100件
	8	日本会登録員負担金等	0	371,000	-371,000	1400円×265名
	9	渉外・広報活動（・他団体との連携）	0	292,000	-292,000	家裁、他団体、市町村に計8回　パンフ6,500部
	10	受任者面接	0	315,000	-315,000	20回
	11	ぱあとなあ千葉ニュース	80,000	244,000	-164,000	年4回発行
	12	コーディネート会議	0	567,000	-567,000	4名×24回
		新規登録員研修⇒H30廃止	0	0	0	
	13	必須登録員研修	250,000	247,000	3,000	延250名　3回開催
	14	千葉サポート	250,000	225,000	25,000	延250名　9回開催
	15	レベルアップ研修	120,000	101,000	19,000	60名×2回開催　経験3年以上
	16	家裁事務報告書指導	0	56,000	-56,000	5回
	17	テーマ別弁護士との事例検討会（弁護士相談）	384,000	339,000	45,000	16名×12回開催
	18	【新規】独立型社会福祉士事業サポート	0	100,000	-100,000	H30新規　年4回研修開催
5	司法福祉		600,000	564,000	36,000	
	1	司法福祉委員会	0	91,000	-91,000	H30名称変更（司法福祉委員会運営費）
		司法福祉学習会⇒H30廃止	0	0	0	H30廃止、マッチング支援の中で学習会開催
	2	刑事司法ソーシャルワーカー養成講座（基礎編）	300,000	194,000	106,000	20名×2日開催
	3	刑事司法ソーシャルワーカー養成講座（応用編）	300,000	217,000	83,000	20名×2日開催
	4	マッチング支援	0	62,000	-62,000	8回開催　H30は登録料なし
		弁護士会との共同事例集の作成⇒H30廃止	0	0	0	H30廃止
6	その他		12,480,000	13,887,000	-1,407,000	
	1	千葉県社会福祉士会災害対策委員会	40,000	540,000	-500,000	千葉県が被災した場合の義援金受入科目　被災地支援90日分
	2	災害対策研修	140,000	126,000	14,000	14万円のうち、7万円は共同募金会　研修会1回開催
	3	千葉県社会福祉士会倫理委員会	0	100,000	-100,000	
	4	社会福祉士ささえあい制度配分委員会	0	27,000	-27,000	3回
	5	選挙管理委員会	0	100,000	-100,000	
	6	法人監査業務委員会	0	100,000	-100,000	
	7	居住確保支援事業	12,000,000	12,000,000	0	H30受託額は未定　H29実績
	8	千葉県生涯研修センター	0	36,000	-36,000	
	9	【H30新規】社会福祉士会活性化事業	300,000	858,000	-558,000	H30新規　会の発展と会員のつながり強化に取り組む事業
3 事務費				17,310,000	-17,310,000	
	1	一般物品費		500,000	-500,000	会員管理用事務消耗品代
	2	印刷製本費		1,050,000	-1,050,000	総会資料2回30万、封筒15万、コピー機カウンター4.5万×12か月
	3	役務費		830,000	-830,000	前期/総会通知2回（1500名×@77円×2回＝23万）、NTT（2万×12か月）、切手代等
	4	慶弔費		30,000	-30,000	
	5	賃金等		11,100,000	-11,100,000	常勤契約3名、パート1名（社保・労働保険料・通勤費も含む）
	6	使用料		1,760,000	-1,760,000	塚本関係123万、コピー機等リース料31万（年リース・保守料含む）、パソコンリース料22万
	7	委託料		600,000	-600,000	深澤税理士58.3万
	8	役員費用弁償		70,000	-70,000	
	9	役員旅費		450,000	-450,000	代議員旅費を含む
	10	役員選挙事務費		220,000	-220,000	選管ハガキ、選挙公示ハガキ2回
	11	保険料		200,000	-200,000	
	12	雑費		500,000	-500,000	
4 租税公課				550,000	-550,000	
5 敷金支出				0	0	
6 予備費				700,000	-700,000	
7 配分金				1,200,000	-1,200,000	H28実績参考
総計			50,745,000	48,903,000	1,842,000	

収入の部

科目 大項目	 中項目	 小項目	H29予算額 (H29.6補正反映)	H28決算額	H30予算額	H30予算額ー H28決算額	備考
1 会費等			24,828,000	24,124,000	25,468,000	1,344,000	
1	会費収入		22,328,000	21,712,000	22,818,000	1,106,000	
	1	正会員会費	21,800,000	20,815,000	22,550,000	1,735,000	29.10現在正会員数を1,470名×15000円+ (新規50名×10000円)
	2	準会員会費	18,000	10,000	6,000	△ 4,000	2000円×3名
	3	賛助会員会費	10,000	12,000	12,000	0	10000円×1社 2000円×1名
	4	負担金	0	410,000	0	△ 410,000	平成29年度に中断
	5	入会金	500,000	465,000	250,000	△ 215,000	(H28.9末新規69名×5000円) (H30 新規50名×5000円)
2	登録料		2,500,000	2,412,000	2,650,000	238,000	
	1	ぱあとなあ名簿登録	2,500,000	2,412,000	2,650,000	238,000	265名×10,000円
2 事業費			21,023,365	21,897,036	24,927,000	3,029,964	
2	総合相談事業		1,512,000	1,401,536	1,810,000	408,464	
	2	高齢者虐待防止対策研修会(県事業)	1,300,000	1,342,000	1,300,000	△ 42,000	H30受託額は未定
	3	高齢者虐待対応専門職チーム	210,000	59,536	210,000	150,464	H30受託額は未定
	5	スクールソーシャルワーカー研修 (名称変更) こどもに関する取組	1,000	0		0	H29年度新規スクールソーシャルワーカー研修から H30年度名称変更(こどもに関する取組) 他団体と協働する「広がれこども応援の輪」
	6	応マニュアル改訂事	1,000	0	300,000	300,000	H30事業実施及び受託額は未定
3	研修事業		4,539,000	5,846,580	7,867,000	2,020,420	
	3	基礎研修Ⅰ	897,000	362,500	897,000	534,500	80名× 2日開催 生涯研修センター事業
	4	基礎研修Ⅱ	1,200,000	582,000	1,500,000	918,000	30名×12日開催 生涯研修センター事業
	5	基礎研修Ⅲ	650,000	970,000	1,500,000	530,000	30名× 9日開催 生涯研修センター事業
	6	所web模試 問題作	1,000	1,432,080	1,250,000	△ 182,080	社会福祉士国家試験の受験対策と模試問題の作成
	7	社会福祉士取得支援講座(大学等)	1,000	1,300,000	1,300,000	0	東京成徳大学・和洋女子大学受験対策講座
	8	実習指導者養成研修⇒実習指導者講習会(H30名称変更)	450,000	620,000	475,000	△ 145,000	H30名称変更(実習指導者講習会) 40名×2日開催
		実習指導者フォローアップ研修⇒H30廃止	350,000			0	H30廃止
	9	プログラム⇒淑徳大学講師派遣(H30名称	540,000	580,000	480,000	△ 100,000	H30名称変更(淑徳大学講師派遣)
	10	社会福祉士ワンアップ研修(基礎研修ⅠⅡⅢ修了者)	100,000		125,000	125,000	25名×2日開催
	11	社会福祉士ファシリテーター研修	360,000		340,000	340,000	25名×2回開催

収入の部

科目 大項目	 中項目	 小項目	H29予算額 (H29.6補正反映)	H28決算	H30予算額	H30予算額ー H29予算額	備考
4	ぱあとなあ千葉運営事業		2,155,000	3,776,920	2,170,000	△ 1,606,920	
	1	委員会費⇒ぱあとなあ委員会運営費(H30名称変更)		135,000		△ 135,000	H30名称変更(ぱあとなあ委員会運営費)
	4	成年後見制度活用講座	196,000	136,560	210,000	73,440	24名×2日開催
	5	成年後見人養成研修(委託集合研修)	750,000	2,264,000	660,000	△ 1,604,000	12名×5日開催
	6	法人後見事業	216,000	243,360	216,000	△ 27,360	1件
	11	ぱあとなあ千葉ニュース	80,000		80,000	80,000	
		新規登録員研修⇒H30廃止	20,000	32,000	0	△ 32,000	H30廃止 成年後見人養成研修にて、名簿登録研修として実施
	13	必須登録員研修	200,000	271,000	250,000	△ 21,000	延250名 3回開催
	14	千葉サポート	225,000	310,000	250,000	△ 60,000	延250名 9回開催
	15	レベルアップ研修	180,000	208,000	120,000	△ 88,000	60名×2回開催 経験3年以上
	17	テーマ別弁護士との事例検討会	288,000	177,000	384,000	207,000	16名×12回開催
5	司法福祉		690,000	855,000	600,000	△ 255,000	
		司法福祉学習会⇒H30廃止	30,000		0	0	H30廃止、マッチング支援の中で学習会開催
	2	刑事司法ソーシャルワーカー養成講座(基礎編)	300,000	435,000	300,000	△ 135,000	20名×2日開催
	3	刑事司法ソーシャルワーカー養成講座(応用編)	300,000	420,000	300,000	△ 120,000	20名×2日開催
	4	マッチング支援	30,000		0	0	8回開催 H30は登録料なし
		例集の作成⇒H30廃	30,000		0	0	H30廃止
6	その他		12,127,365	10,017,000	12,480,000	2,463,000	
	1	千葉県社会福祉士会災害対策委員会	0	0	40,000	40,000	千葉県が被災した場合の義援金受入科目
	2	災害対策研修	1,000	17,000	140,000	123,000	14万円のうち、7万円は共同募金会
	7	居住確保支援事業	12,126,365	10,000,000	12,000,000	2,000,000	H30受託額は未定 H29実績
	9	【H30新規】社会福祉士会活性化事業	0	0	300,000	300,000	H30新規 会の発展と会員のつながり強化に取り組む事業
3 助成金			100,000		0	0	H28決算ベース
4 寄付金			150,000	46,000	50,000	4,000	H28決算ベース
5 繰越金			1,000		0	0	H28決算ベース
6 雑収入			350,000	286,372	300,000	13,628	H28決算ベース
総計			46,452,365	46,353,408	50,745,000	4,391,592	

支出の部

科目 大項目	中項目	小項目	H29予算額 (H29.6検正反映)	H28決算額	H30予算額	H30予算額－ H28決算額	備考
1 会費			7,350,000	7,555,000	330,000	△ 7,225,000	
	1 会費		7,350,000	7,555,000	330,000	△ 7,225,000	
	1	日本社会福祉士会正会員会費	7,350,000	7,555,000	330,000	△ 7,225,000	(1500人×200円)+(30人×1000円)日本会へ
2 事業費			22,781,000	18,450,595	28,813,000	10,362,405	
	1 総務事業		1,573,000	991,880	1,945,000	953,120	
	1	企画部会運営費	15,000	0	20,000	20,000	
	2	三団体協働事業費	15,000	87,237	105,000	17,763	拠出金10,000円　通信費90,000円
	3	福祉人材定着対策費	250,000	200,265	450,000	249,735	地域集会会場補助5,000円×20回 H30～新規講師補助10,000円×20回
	4	名簿作成費	200,000	135,834	200,000	64,166	年1回の会員名簿発行費用
		パンフレット作成費⇒H30廃止(広報誌作成費に含む)	1,000	0	0	0	H30廃止(パンフ作成費は広報誌作成費へ)
	5	広報誌作成費	1,044,000	140,339	1,068,000	927,661	「点と線」年3回　パンフレット2,000部
		広報役務費⇒H29廃止　広報誌作成費と統合	0	428,205		△ 428,205	H29廃止
	6	広報部会運営費	36,000	0	90,000	90,000	
	7	WEB維持管理費	12,000		12,000	12,000	ホームページの維持経費
	2 総合相談事業		1,447,000	875,902	1,755,000	879,098	
	1	委員会費⇒総合相談委員会運営費(H30名称変更)	45,000		45,000	45,000	H30名称変更(総合相談委員会運営費)
	2	高齢者虐待防止対策研修会(県事業)	1,100,000	817,932	1,110,000	292,068	
	3	高齢者虐待対応専門職チーム	240,000	57,970	240,000	182,030	
	4	無料相談事業	60,000		60,000	60,000	県民及び学生等対象
	5	スクールソーシャルワーカー研修⇒こどもに関する取組(H30名称変更)	1,000		30,000	30,000	
	6	千葉県高齢者虐待対応マニュアル改訂事業	1,000		270,000	270,000	
	3 研修事業		3,304,000	4,017,017	5,315,000	1,297,983	
	1	委員会運営費⇒研修委員会運営費(H30名称変更)	60,000	22,182	60,000	37,818	H30名称変更(研修委員会運営費)
	2	県民公開講座(研究大会・総会)	100,000	17,830	100,000	82,170	
	3	基礎研修Ⅰ	788,000	262,544	788,000	525,456	
	4	基礎研修Ⅱ	884,000	442,299	884,000	441,701	
	5	基礎研修Ⅲ	473,000	866,302	803,000	△ 63,302	
	6	ウェイン 教育研究所web模試　問題作成	1,000	1,056,105	1,130,000	73,895	
	7	社会福祉士取得支援講座(大学等)	1,000	679,111	636,000	△ 43,111	
	8	実習指導者養成研修⇒実習指導者講習会(H30名称変更)	250,000	246,680	250,000	3,320	H30名称変更(実習指導者講習会) 40名×2日開催
		実習指導者フォローアップ研修⇒H30廃止	74,000		0	0	H30廃止
	9	淑徳大学年次正課プログラム⇒淑徳大学講師派遣(H30名称変更)	456,000	420,400	370,000	△ 50,400	
		千葉県生涯研修センター委員会		3,564		△ 3,564	H29～その他事業へ異動
	10	社会福祉士ワンアップ研修(基礎研修ⅠⅡⅢ修了者)	37,000		87,000	87,000	
	11	社会福祉士ファシリテーター研修	180,000		207,000	207,000	

支出の部

科目 大項目	中項目	小項目	H28予算額 (H29.6補正反映)	H28決算額	H30予算額	H30予算額ー H28決算額	備考
4	ぱあとなあ千葉運営事業		5,178,000	5,095,582	5,347,000	251,418	
	1	委員会費⇒ぱあとなあ委員会運営費(H30名称変更)	216,000	323,812	238,000	△ 85,812	ぱあとなあ全体会予算21,500円含む
	2	部会交通費	188,000	66,402	188,000	121,598	計16回 5つの部会交通費
	3	相談事業	583,000	563,012	583,000	19,988	週2回電話相談
	4	成年後見制度活用講座	160,000	112,772	188,000	75,228	
	5	成年後見人養成研修(委託集合研修)	640,000	1,020,882	557,000	△ 463,882	
	6	法人後見事業	199,000	222,732	199,000	△ 23,732	
	7	活動報告書読み込み作業	502,000	448,252	537,000	88,748	1次:1250件 2次:100件
	8	日本会登録員負担金等	400,000	358,400	371,000	12,600	1400円×265名
	9	渉外活動	219,000	115,200	292,000	176,800	家裁、他団体、市町村に計8回 パンフ6,500部
	10	受任者面接	310,000	284,941	315,000	30,059	20回
	11	ぱあとなあ千葉ニュース	244,000	144,018	244,000	99,982	年4回発行
	12	コーディネート会議	567,000	540,158	567,000	26,842	4名×24回
		新規登録員研修⇒H30廃止	20,000	42,492	0	△ 42,492	H30廃止
	13	必須登録員研修	250,000	195,063	247,000	51,937	
	14	千葉サポート	175,000	163,480	225,000	61,520	
	15	レベルアップ研修	140,000	153,646	101,000	△ 52,646	
	16	家裁事務報告書指導	56,000		56,000	56,000	5回
	17	テーマ別弁護士との事例検討会	303,000	340,320	339,000	△ 1,320	
	18	【H30新規】独立型社会福祉士事業サポート			100,000	100,000	H30新規 年4回研修開催
5	司法福祉		590,000	387,629	564,000	176,371	
	1	司法福祉委員会⇒司法福祉委員会運営費(H30名称変更)	90,000	52,416	91,000	38,584	H30名称変更(司法福祉委員会運営費)
		司法福祉学習会⇒H30廃止	30,000	3,752	0	△ 3,752	
	2	刑事司法ソーシャルワーカー養成講座(基礎)	195,000	140,500	194,000	53,500	
	3	刑事司法ソーシャルワーカー養成講座(応用編)	187,000	178,053	217,000	38,947	
	4	マッチング支援	70,000	12,908	62,000	49,092	
		弁護士会との共同事例集の作成⇒H30廃止	18,000			0	H30廃止

支出の部

科目 大項目	中項目	小項目	H29予算額 (H29.6補正反映)	H28決算額	H30予算額	H30予算額－ H28決算額	備考
8	その他		10,689,000	7,082,585	13,887,000	6,804,415	
	1	千葉県社会福祉士会災害対策委員会	500,000	42,034	540,000	497,966	被災地支援90日分
	2	災害対策研修	1,000	65,624	126,000	60,376	1回
	3	千葉県社会福祉士会倫理委員会	50,000	67,216	100,000	32,784	
	4	社会福祉士ささえあい制度配分委員会	27,000	22,660	27,000	4,340	3回
	5	選挙管理委員会	30,000	0	100,000	100,000	
	6	法人監査業務委員会	45,000	79,116	100,000	20,884	
	7	居住確保支援事業	10,000,000	6,805,935	12,000,000	5,194,065	
	8	千葉県生涯研修センター	36,000		36,000	36,000	
	9	【H30新規】社会福祉士会活性化事業			858,000	858,000	H30新規 会の発展と会員のつながり強化に取り組む事業
3 事務費			15,850,000	13,062,465	17,310,000	4,247,535	
	1	一般物品費	500,000	342,077	500,000	157,923	会員管理用事務消耗品代
	2	印刷製本費	1,050,000	1,261,476	1,050,000	△ 211,476	総会資料2回30万、封筒15万、コピー機カウンター4.5万×12か月
	3	役務費	750,000	559,745	830,000	270,255	前期/総会通知2回(1500名×@77円×2回＝23万)、NTT(2万×12か月)、切手代等
	4	慶弔費	30,000	26,000	30,000	4,000	
	5	賃金等	9,900,000	8,183,830	11,100,000	2,916,170	常勤契約3名、パート1名(社保・労働保険料・通勤費も含む)
	6	使用料	1,750,000	1,235,736	1,760,000	524,264	塚本関係123万、コピー機等リース料31万(年リース・保守料含む)、パソコンリース料22万
	7	委託料	600,000	706,320	600,000	△ 106,320	深澤税理士58.3万
	8	役員費用弁償	70,000	63,334	70,000	6,666	
	9	役員旅費	450,000	324,124	450,000	125,876	代議員旅費を含む
	10	役員選挙事務費	150,000	0	220,000	220,000	選管ハガキ、選挙公示ハガキ2回
	11	保険料	100,000	145,660	200,000	54,340	
	12	雑費	500,000	216,163	500,000	283,837	
4 租税公課			550,000	95,350	550,000	454,650	
5 敷金支出			0	0	0	0	
6 予備費			695,000	375,000	700,000	325,000	
7 配分金			2,100,000	1,157,150	1,200,000	42,850	H28実績参考
総計			49,326,000	40,695,560	48,903,000	8,207,440	

収入の部			H26決算	H27決算	H28決算	H29予算補正後	H30予算案	推移	H30-29差異	H30-28差異
1	会費収入		22, 871, 000	23, 251, 000	21, 712, 000	24, 328, 000	22, 818, 000		△ 1, 510, 000	1, 106, 000
	4	負担金ささえあい	2, 440, 000	2, 180, 000	410, 000	0	0		0	△ 410, 000
2	登録料		1, 890, 000	2, 138, 000	2, 412, 000	2, 500, 000	2, 650, 000		150, 000	238, 000
3	事業収入		8, 779, 758	12, 452, 080	21, 897, 036	21, 023, 365	24, 927, 000		3, 903, 635	3, 029, 964
	1	総務事業	0	0	0	0	0		0	0
	2	総合相談事業	1, 460, 228	1, 474, 560	1, 401, 536	1, 512, 000	1, 810, 000		298, 000	408, 464
	3	研修事業	4, 362, 030	6, 687, 940	5, 846, 580	4, 091, 000	7, 867, 000		3, 776, 000	2, 020, 420
	4	ぱあとなあ	2, 589, 500	3, 839, 580	3, 776, 920	2, 155, 000	2, 170, 000		15, 000	△ 1, 606, 920
	5	H26独立型社会福祉士 H27司法福祉	283, 000	450, 000	855, 000	690, 000	600, 000		△ 90, 000	△ 255, 000
	6	その他	85, 000	106, 000	10, 017, 000	12, 127, 365	12, 480, 000		352, 635	2, 463, 000
4	助成金		100, 000	106, 000	0	100, 000	0		△ 100, 000	0
5	寄付金		187, 000	180, 000	46, 000	150, 000	50, 000		△ 100, 000	4, 000
6	繰越金		0	0	0	1, 000	0		△ 1, 000	0
7	雑収入		381, 919	294, 403	286, 372	350, 000	300, 000		△ 50, 000	13, 628
合計			34, 209, 677	38, 421, 483	46, 353, 408	48, 452, 365	50, 745, 000		2, 292, 635	4, 391, 592

支出の部			H26決算	H27決算	H28決算	H29予算補正後	H30予算案	推移	H30-29差異	H30-28差異
1	会費		6, 882, 000	7, 564, 000	7, 555, 000	7, 350, 000	330, 000		△ 7, 020, 000	△ 7, 225, 000
2	事業費		9, 011, 528	10, 431, 054	18, 450, 595	22, 781, 000	28, 813, 000		6, 032, 000	10, 362, 405
	1	総務事業	585, 056	509, 163	991, 880	1, 573, 000	1, 945, 000		372, 000	953, 120
	2	総合相談事業	1, 061, 181	973, 496	875, 902	1, 447, 000	1, 755, 000		308, 000	879, 098
	3	研修事業	2, 371, 774	3, 536, 399	4, 017, 017	3, 340, 000	5, 315, 000		1, 975, 000	1, 297, 983
	4	ぱあとなあ	4, 663, 855	4, 963, 973	5, 095, 582	5, 178, 000	5, 347, 000		169, 000	251, 418
	5	H26独立型社会福祉士 H27司法福祉	139, 238	355, 983	387, 629	590, 000	564, 000		△ 26, 000	176, 371
	6	その他	190, 424	92, 040	7, 082, 585	10, 653, 000	13, 887, 000		3, 234, 000	6, 804, 415
3	事務費		10, 474, 514	10, 249, 439	13, 062, 465	15, 850, 000	17, 310, 000		1, 460, 000	4, 247, 535
4	租税公課		225, 500	363, 700	95, 350	550, 000	550, 000		0	454, 650
5	敷金支出		0	0	0	0			0	0
6	予備費		0	0	375, 000	695, 000	700, 000		5, 000	325, 000
7	配分金ささえあい		1, 283, 020	1, 064, 652	1, 157, 150	2, 100, 000	1, 200, 000		△ 900, 000	42, 850
合計			27, 876, 562	29, 672, 845	40, 695, 560	49, 326, 000	48, 903, 000		△ 423, 000	8, 207, 440

収支差額	H26決算	H27決算	H28決算	H29予算補正後	H30予算案
収入-支出	6, 333, 115	8, 748, 638	5, 657, 848	△ 873, 635	1, 842, 000

平成28年度決算資料より（H29. 3. 31）	一般正味財産期末残高	¥49, 653, 515
	指定正味財産期末残高	¥2, 000, 000

※内ささえあい　¥5, 841, 002

別紙-2

3．各委員会・部会

（1）総務委員会

ア　企画部会

（ア）組織の安定的な運営を図るため、地域集会の開催などを通して未入会者の入会を促進させると共に会員間の交流も充実させ組織率の向上を目指す。

・実施時期：事業年度を通じて開催

・地域集会など地区単位の活動では、会員に限らず福祉関係者の参加も積極的に募り、他職種とも交流することで会員の資質の向上を図っていく。

（イ）　組織強化のための活動として他の職能団体との協働を研究する。

・協働予定団体：千葉県医療社会事業協会、千葉県精神保健福祉士協会。

・研修の共催は継続しつつ連携の強化を図りながら、他の職能団体とも協働できる事業の展開を模索していく。

ア　広報部会

(ア) 機関紙『点と線』の発行

・　年3回発行とし、会員発表の場も包含し内容を充実させる。

・　特集として普遍的なテーマもしくは時勢の変化に対応したトピックスを取り上げ、会員、県内の社会福祉士及び連携すべき専門職の活動を紹介する。

・　印刷部数：各 3,000 部　電子メールでの配信も実施

・　発送先：会員のほか、行政、千葉県内の社会福祉士養成校・社会福祉施設等に発送
本会の研修事業などと連携し会員外への配布の機会を増やす。

・　購読費：会員は会費に含まれる。行政、社会福祉施設、県民への社会福祉士の PR のための配布分は無料とする

(イ) ホームページの更新（随時）

・　対象者：県民及び会員、社会福祉士試験の受験資格者等

・　内容：会の活動情報、社会福祉士求人情報、その他社会福祉に関連する有益な情報の提供

（2） 総合相談委員会

総合相談委員会では千葉県から委託されている事業を中心に活動しているが、恒常的にマンパワーが不足しており、今後も協力者の確保が継続した重点項目である。

ア　地域包括支援部会

(ア) 高齢者虐待防止対策研修および高齢者虐待対応現任者標準研修事業（受託事業）

・　対象者：市町村職員、地域包括支援センター職員、中核地域生活支援センター職員等

・　内容：千葉県から受託し、①初任者向けの研修②日本社会福祉士会の開発したプログラムをもとに地域包括支援センター現任職員への高齢者虐待防止に関する研修および委託市町村職員への虐待対応研修を行う。

・　千葉県および日本社会福祉士会から受託し、地域包括支援センター現任職員への高齢者虐待防止に関する研修および委託市町村職員への虐待対応研修を行う。

(イ) 高齢者虐待対応専門職チームへの参加（受託事業）

・　千葉県から受託し、千葉県弁護士会と協働して、市町村や地域包括支援センター等からの要請に応じて高齢者虐待対応の支援を行う。

(ウ) 子どもに関する取り組み

・　こども食堂全国ツアーから端を発し、千葉県社会福祉士会として「支援の包括的な取り組み」を見据え、児童福祉に関係する事業への取り組みを強化する。導入として、他団体と協働する「広がれ　こども応援のわ」を軸に事業を展開する。

※上記以外にも千葉県が主催する①千葉県認知症対策推進協議会（年２回）、②千葉県認知症対策推進作業部会（年３回）、③認知症専門職研修体系構築事業後の研修体系の検討会に部会から委員を選出している。①及び②の目的としては、適切な医療やケアの提供、相談や見守り体制の充実及び認知症に関する理解の普及促進等の総合的な認知症対策の推進であり、平成31年3月31日　までの任期がある。②は、①の下部組織で認知症対策の個別的な課題として具体的に検討を行うために設置されている。③について平成30年度の詳細は未定。

イ　相談事業部会

(ア) 無料相談事業（県民対象）

・　対象者：一般県民

・　開催場所：県内各地域（年１回程度）

・　内容：各種福祉サービスの利用に関する相談

(イ) 無料相談事業（学生等対象）

・　対象者：福祉系大学の学生及び福祉施設での勤務希望者

・　開催場所：福祉のしごと就職フェア会場・福祉のしごと就職ガイダンス会場等

・　開催回数：年２回程度

・　内容：福祉施設等への就職に関する相談、社会福祉士国家資格取得に関する相談

（3）　研修委員会

ア　地域貢献事業　研究大会（県民公開講座）

・　実施時期：平成 30 年 5 月頃（総会に併せ実施）

・　対象者：県民及び保健・福祉・医療等関係者、会員等

イ　基礎研修実施事業（日本社会福祉士会　委託事業）

(ア) 基礎研修Ⅰ

・　実施時期：平成 30 年 5 月～平成 31 年 3 月（申込日程、課題提出期間も含む）

・　講義及び演習：集合研修①②　2 日間　　受講料：5,000 円

(イ) 基礎研修Ⅱ

・　実施時期：平成 30 年 5 月～平成 31 年 3 月（申込日程、課題提出期間も含む）

・　講義及び演習：集合研修　11 日間　　受講料：50,000 円

(ウ) 基礎研修Ⅲ

・　実施時期：平成 30 年 5 月～平成 31 年 3 月（申込日程、課題提出期間も含む）

・　講義及び演習：集合研修　11 日間　　受講料：50,000 円

※日本社会福祉士会監修による基礎研修プログラムはⅠ、Ⅱ、Ⅲ合わせて一つと考える。

ウ　社会福祉士実習指導者の養成

(ア) 社会福祉士実習指導者養成研修

・　実施時期：平成 30 年 11 月中旬頃（平成 29 年 6～7 月頃にチラシ配布）

・　定員：45 名（非会員者も含む）

・　内容：実習指導者の育成を図り、会員同時の交流と専門家しての質の向上を図る。

・　内容：実習指導者としての更なる高みを学び、自己研鑽を図ることを目的とする。

(イ) 淑徳大学講師派遣事業

・　淑徳大学正課カリキュラム「卒後教育と人間開発」（4 年生対象）
実施時期：平成 30 年 4 月から平成 31 年 1 月頃

・　内容：4 年生が就職後予想される多種多様な支援事例を説明・解説し、最新の支援方法を学ぶ目的にて、各分野に精通した講師を 27 回派遣する。

エ　社会福祉士取得支援（国家試験受験対策）事業

(ア) 東京成徳大学 キャリアアップ講座

・　実施時期：平成 30 年 9 月～12 月頃

・　内容：国家試験受験対策講座として全 19 回講師を派遣する。

(イ) 和洋女子大学　キャリアアップ講座

・　実施時期：平成 30 年 9 月～12 月頃

・　内容：国家試験受験対策講座として全 19 回講師を派遣する。

(ウ) 民間企業との協働により、インターネットを利用した受験者支援システムを展開。国家試験解答解説も併せて実施する。

オ　独自研修事業

(ア) 基礎研修修了者対象　ワンアップ研修

・　実施時期：平成 30 年 3 月～平成 30 年 7 月頃　（申込開始日含む）　定員：20 名

・　実施回数：年 1 回（2 日間）1 日目講義、2 日目演習　　受講料：5,000 円

・　内容：事例検討の手法を確認し、根拠ある支援と理論を結びつける考え方を知り、社会福祉

士として専門性を高めていく。

(イ) ファシリテーター研修　～楽しみながらグループや集団の取りまとめ方を学ぼう～

- 実施時期：平成30年9月頃、平成31年3月頃　同じ研修2回（申し込み開始日含む）
- 定員：50名（非会員も参加可能）
- 実施回数：年2回に分けて開催（講義、グループワーク）1回受講料：5,000円
- 内容：集団を取りまとめる上での気づきや注意点、更にファシリテーター体験を通して専門職としての質の向上を目的とする。

（4）権利擁護センターぱあとなあ千葉運営委員会

権利擁護センターぱあとなあ千葉は、社会福祉の援助を必要としている人々の生活と権利を擁護する諸活動を行うため、成年後見人等の受任要請に応える体制づくり、制度に関する啓発活動、権利擁護に関する相談事業、調査研究活動などを行う。

ア　受任要請に応える体制づくり

ぱあとなあ千葉は、家庭裁判所や自治体からの後見人候補者推薦依頼に回答してきた歴史があり、推薦者として後見人の質の担保を確約し、推薦する後見人のレベルを保証しなければならない。また、家庭裁判所から組織・団体への指導・監督強化を要請されており、専門職後見人として専門的技能を研鑽し社会的地位の向上に努める。

＜研修内容＞

(ア) 必須登録員研修

- 実施回数：年3回　(6月、11月、2月)
- 内容：後見活動に必須な事柄について基本的事項を学び、1日研修を年3回行い、最低1回の参加を義務とする。

(イ) レベルアップ研修

- 実施回数：年2回
- 内容：3年以上、後見人しての経験を積んだ受任者を対象とするレベルアップのための研修。

(ウ) ぱあとなあ千葉サポート

- 実施回数：年9回
- 内容：経験が浅い受任者の支援を目的として、未受任及び初めて受任してから満3年未満の登録員を対象に、年4回以上の参加を義務とする。終了後の「個別相談」では個別具体的に相談・支援していく。

(エ) 新規登録員研修

- 実施回数：年2回 (4月及び1月)
- 内容：新規登録する会員を対象とし、後見人等受任時の後見活動の手続きや知識の習得を中心に年2回開催し参加を義務とする。

(オ) 支援者のための成年後見活用講座

- 実施回数：年1回
- 内容：成年後見制度の発足と同時に「支援者のための成年後見制度活用講座」を会員・一般に対して開講している。来年度も公益性を重視して継続する。

(カ) テーマ別弁護士との事例検討会

- 実施回数：年12回
- 内容：受任中の登録員の支援を目的として、後見等活動における法的な課題について、事例を通して弁護士と参加者で検討、スキルアップに繋げていく勉強会。

＜支援体制＞

(ア) 研修部会

- 成年後見人等候補者の養成、ぱあとなあ千葉登録員・準登録員や一般向けの研修に関連する業務を行う。

(イ) コーディネート部会

- 月2回の「コーディネート会議」で、家庭裁判所だけでなく市区町村役所・地域包括支援セ

ンター等に対して候補者を推薦するとともに、コーディネーターが受任者からの電話やメールの相談に対応し、必要に応じて同行訪問を実施するなど受任者支援を行う。

(ウ) 業務管理部会

- 年１回提出された活動報告書の精査を行い、多数受任者、サポートの必要な受任者、希望者との面談（6月～9月）を行い、活動状況について相談・助言など支援していく。
- 質の高い家庭裁判所への報告書が提出できるように、必須登録員研修や「ぱあとなあ千葉サポート」において、指導を行う。
- 研修の参加の有無、活動報告書の提出とその内容、名簿登録の際の提出書類など、家庭裁判所に対する提出書類の徹底を重点事項として、個別のサポートに力を入れていく。
- 法人後見に係わる体制整備や法人監査などの業務を担う。

(エ) リスクマネジメント部会

- 成年後見人等の活動において共通する課題（リスク）への対応について、調査・対応策の検討等に関する業務を行う。

イ　成年後見制度の普及・啓発

社会福祉の援助を必要としている人々や判断能力が不十分な人々の生活や権利を守るための活動として成年後見人等の育成、権利擁護に関する相談事業（電話相談・訪問相談）を引き続き実施していく。

＜内容＞

(ア) 成年後見人材育成研修（認証研修）、名簿登録研修

- 実施時期：7月～11月
- 内容：成年後見人材育成研修は、成年後見人として受任することを目的とせず、成年後見制度に関する必要な知識を学ぶ。また、名簿登録研修は「擁護センターぱあとなあ千葉」後見人候補者名簿に登録し、受任できる会員を養成する。

(イ) 電話相談・訪問相談

- 実施回数：毎週２回（火曜日、木曜日）　10時～16時
- 内容：成年後見制度の利用をはじめとした権利擁護に関する質問や問い合わせ等に、専門職後見人が専門的知識及び識見をもって応えることにより、成年後見制度の周知・普及・発展に寄与する。

(ウ) 市民後見人育成等の支援

- 各自治体、地域包括支援センター、地域住民等から各講座への講師派遣要請に対して支援を行う。

ウ　課題への取組み

(ア) 無報酬・低報酬の事案について

- 被後見人等の保有財産が極めて少なく、また、市町村の「成年後見制度利用支援事業」が利用できないなどのため、無報酬もしくは低報酬とならざるを得ない事案について助成の実施、在り方、財源の確保などについて制度や整備の見直しをおこなう。

(イ) 未成年後見

- アンケート調査を検討し、研修内容や未成年後見などの要望や実情の把握につとめる
- 未成年後見と成年後見の基本的な差異や内容の違いなど必要な研修を実施し、未成年後見受任候補者の育成を進める。

(ウ) 成年後見制度利用促進法

・ 基本理念では、成年後見制度の3つの理念の明文化が図られ、身上監護の重要性が明確になり国と地方公共団体に成年後見制度の利用促進についての責務があることが明記された。
・ 後見人の職務の重点は財産管理にあるという今までの認識を、後見人の職務の中核は本人の身上監護にあるとする認識を普及させるため、関係機関連絡会などで家庭裁判所・地方公共団体に働きかけを行う。
・ 保有資産の多寡や申立人の有無を問わず「必要な人が必要な時に利用できる制度」実現のために、行政による成年後見制度全体に対する公的な支援システムの拡充に向け、他団体とも連携して公的機関、関係団体へ要望書の提出など推進活動を行う。

(エ) 他団体との連携

・ 弁護士会、司法書士会、その他関係団体と連携を図り、研修会の共同企画や連絡会を設け、権利擁護をはじめ成年後見制度の課題などを協働で検討する。

(オ) ぱあとなあ千葉の活動が、継続的・発展的におこなえる基盤整備を検討する。

・社会福祉士会の組織構成（運営委員会・各部会など）をはじめ勤務内容（勤務型・独立型）の特性を生かせる環境や活動の場を確保するため、会費等（名簿登録料・負担金など）の見直しをおこなう。
・ぱあとなあ千葉の活動や会員が安心して活動に取り組めるように、各種の規則・報告書などの内容を検討して、整備を図る。

エ その他

・ 広報：登録員に対する広報活動として「ぱあとなあ千葉ニュース」を年4回発行。
・ 「ぱあとなあ千葉」全体会　開催時期：平成30年3月予定
  （状況報告・方針提示・意見の吸い上げ・質問、疑問への回答）
・ 専門職後見人として、期待される「独立型社会福祉士」の経営研究会を立ち上げ、より良い「経営・運営・育成」を研究していく。
・ 苦情相談：苦情相談に対応し迅速な解決に努める。
・ 法人後見の受任（成年後見人等・成年後見監督人等の受任の検討）
  特に組織的対応が必要なケースに関して、法人として成年後見を受任する。
・ 後見人等候補者推薦依頼のとりくみとしてオンライン化を検討する。
・ パンフレット及び出版物の発行
・ 運営委員会（8回）及び部会（随時）で課題の検討等行う。
・ ぱあとなあ千葉「登録員のしおり」を整備して登録員へ配布する。

（5）司法福祉委員会

ア　委員会内で司法福祉（刑事）に関する事例検討の実施

・　定期的な委員会において、司法福祉（刑事）に関する事例検討を行い、委員の分析力と実践力を高めるとともに、司法福祉に関して広く情報を発信していく。

イ　「刑事司法ソーシャルワーカー養成講座（基礎編）」の開催

・　実施時期：7月の土日開催予定　　定員40名　　参加費15,000円

・　内容：司法福祉に関心のある会員に対し、研修等を通じて、制度政策に関して理解を深める機会を増やす。そのため、認証された分野専門科目研修であり、旧専門分野別研修と位置づけられた「刑事司法ソーシャルワーカー養成講座（基礎編）」の開催を継続する。

ウ　「刑事司法ソーシャルワーカー養成講座（応用編）」の開催

・　実施時期：10月の土日開催予定　　定員40名　　参加費15,000円

・　内容：実践的な研修として「刑事司法ソーシャルワーカー養成講座（応用編）」を行い、更なる司法福祉の実践理論の構築を会員に提供する。修了者は刑事司法ソーシャルワーカーとして委員会に登録することによって活躍していく。

エ　学習会の開催

・　実施回数：年間3回予定

・　内容：民法や刑法の改正等に関する最新情報や関連機関の現状を知る。

オ　マッチング支援事業

・　内容：刑事司法ソーシャルワーカー養成講座（応用編）修了者を登録員として登録し、弁護士会からの要請に応じて登録員を推薦する。必要に応じ、当該登録員にアドバイスを行う等の体制を整える。実践を積み重ね、刑事司法ソーシャルワークの実践力を強化する。

・　罪を犯した高齢者や障がい者の権利を擁護する福祉的支援につなげていくことで、社会福祉士の専門性を活かし社会に貢献していく。

・　弁護士会刑事弁護委員会との協議を定期的に開催し、事業の検証や情報交換を行う。

（6）その他

ア　千葉県社会福祉士会災害対策委員会

- 『千葉県社会福祉士会災害時対応ガイドライン』に沿い、大規模災害等発生時に会として自律的に活動するための準備活動を行い、実際に発生した今までの対応と同様に会三役と連携し対応の中心となり活動する。
  また、激甚災害等の発生時には当会会員のみならず、千葉県医療ソーシャルワーカー協会、千葉県精神保健福祉士協会の会員にも活動費等同様の支援を促す。
- 日本社会福祉士会及び他団体が実施する災害対策、防災に関連したテーマの研修に積極的に参加する。
- 「被災地支援活動協力会員リスト」を作成、更新し、大規模災害等発生時に県内外の被災地支援活動を行う準備を行う。また、関係機関と連携し、被災地支援活動における協力関係を構築する。
- 東日本大震災、熊本県震災等、必要とされる支援内容が刻々と変化している状況である。発災後の会員の派遣支援の充実を図り、現地の状況・情報を入手し支援活動を継続していく。
- 千葉県内の団体が、各団体の主体性を尊重し、相互に連携して効果的な活動ができるよう、平時から顔の見える関係づくりを目的とし発足した、千葉県災害ボランティア連絡会へ加入し組織を超えた多角的な支援にも努める。

イ　社会福祉士ささえあい制度配分員会

- 各委員会からの代表者により構成された理事会とは独立した組織。
- 負担金および寄付金（通称「社会福祉士ささえあい制度」）について、各委員会の要望を確認し、配分項目に適正な内容かどうか、第一次、第二次配分と年二回（原則）に分けて審査、配分する
- 各委員会から出された要望項目を厳密に審議し配分を決定する。

ウ　松戸市居住の安定確保支援事業業務委託

平成 28 年度から松戸市から委託を受けているこの事業も 2 年目に入り、事業課である生活支援課との連携も良くなり、市内だけでなく、市外の無料低額宿泊所等に入所している生活保護受給者に対しても支援を積極的に進めています。そのため、常勤の居宅移行支援員 1 名と非常勤の居宅移行支援員 2 名を（平成 29 年 11 月から 1 名増員）市役所生活支援課内に配置し、関係機関と連携しながら日々相談支援業務にあたっています。目標としては年度の支援目標数の 18 名以上の転居を目指しています。

なお業務の内容は、無料低額宿泊所等に長期にわたって入所している状態にある生活保護受給者を対象にして民間賃貸住宅または社会福祉法に規定する事業を行うための施設等への入所を促進するとともに、入居した後も地域で安定した生活を維持し円滑に定着できるよう継続して支援し、もって自立を促すことにあります。

平成 30 年度も事業受託の継続を目指して鋭意交渉中です。

想定委託期間　：平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

想定委託金額　：12,000,000 円